



令和5年度 新潟県立図書館年報



目 次

I	令和5年度 新潟県立図書館の運営基本方針	1
II	新潟県立図書館運営基本指針（令和3年度～令和5年度）	2
III	令和4年度 of 取組概況	3
IV	管 理	6
	1 組織・機構	6
	2 事業別予算	8
	3 図書館関係費年度別執行状況（最終予算）	8
V	資料受入状況	9
	1 資料費執行明細表	9
	2 分類別図書等点数	9
	3 受入種類別図書等点数	10
	4 雑誌・新聞・法規・追録（継続中）タイトル数	10
	5 製本作業の状況	10
	6 資料購入状況	10
VI	利 用 状 況	11
	1 月別利用数	11
	2 分類別利用数（貸出冊数）	13
	3 年齢別利用数	13
	4 遠隔地返却サービス利用数	14
	5 障害者サービス利用数	15
	6 団体貸出サービス利用数	15
	7 レファレンス件数	16
	8 館内で利用可能なデータベース一覧	16
VII	協 力 業 務	17
	1 資料の貸借状況	17
	2 レファレンス状況	17
	3 訪問事業の件数	17
	4 関係団体一覧	18
	5 「新潟県図書館等情報ネットワーク」推進状況	18
	6 新潟県内小規模図書館等セット図書長期一括貸出	19
VIII	この10年の推移	20
	1 資料	20
	2 利用	20
	3 協力業務	20
IX	令和4年度 事業	21
	1 行事	21
	2 ギャラリー展示	22
	3 閲覧室内展示	23
	4 主要刊行物	23
	5 オリジナルデータベース	24
	6 見学・視察等受入状況	24
	7 新潟県立図書館ボランティア	24
X	令和4年度 研修・会議等	25
	1 研修	25
	2 会議	25
	3 新潟県図書館協会事業	25
	4 新潟県読書推進運動協議会事業	25
	5 新潟県公立図書館協議会委員連絡協議会事業	25
XI	県立図書館の沿革	26
XII	令和4年度の主な出来事	28
XIII	施設等の概要	29
	1 施設	29
	2 コンピュータ	30
	参考資料	31
	新潟県立図書館規則	31
	令和4年度新潟県立図書館運営に対する評価	33

I 令和5年度 新潟県立図書館の運営基本方針

令和5年度の新潟県立図書館の運営は、「新潟県立図書館 運営基本指針 令和3年度～5年度」に基づき、3年間の最終年度として以下のとおり取り組む。

1 地域社会への貢献

県行政との連携や郷土資料の収集等について、継続して取り組んでいく。

(1) 県の行政施策と連携した取組

各部局とのコラボ展示等、県の行政施策を県民に広報する展示等に継続して取り組む。

(2) 文化資産としての郷土資料の収集・保存・活用

郷土資料について、幅広く情報を収集し資料の充実につなげていく。ホームページのリニューアルを経て「越後佐渡デジタルライブラリー」「郷土人物/雑誌記事索引データベース」の収録数増加と、活用促進に向けた広報に取り組む。

2 県内図書館への貢献

県内の市町村図書館、県立高等学校図書館等の支援に継続して取り組み、県内図書館全体のレベルアップにつなげる。

(1) 県内図書館等が実施するサービスへの支援

県内図書館等のニーズを把握するとともに、セット図書の活用による協力貸出の充実を図る。また、電子書籍等を活用した、県立高等学校へのサービス向上にも取り組む。

(2) 県内図書館等職員の人材育成

階層別・訪問の各種研修を、市町村図書館等の要望も取り入れて充実を図るとともに、テーマ・内容等によりオンラインも活用し、より多くの参加が得られるよう努める。

3 県民の生涯にわたる学びへの貢献

読書環境を整え、県民の学び続ける意欲を支援するとともに、図書館サービスを支える県立図書館職員の能力育成に取り組む。

(1) 県民の読書環境の整備

電子書籍サービスを開始し、広く県民に活用してもらえるよう周知に努めるとともに、図書館利用者の利便性向上に引き続き取り組み、運用の改善を図る。

(2) 県立図書館職員の能力の育成

多様な研修の受講機会を設けるとともに、職員間で成果を共有する機会を増やし、職員の能力向上を図る。

Ⅱ 新潟県立図書館運営基本指針（令和３年度～令和５年度）

1 地域社会への貢献

地域に向き合い、「住んでよし、訪れてよしの新潟県」の実現を支えます。

○県の行政施策と連携した取組

- ・県の行政施策をテーマとした展示の開催
- ・県の重点施策と関連した図書コーナーの設置
- ・県作成のポスター、パンフレット等の掲示・配布

○文化資産としての郷土資料の収集・保存・活用

- ・郷土資料の積極的収集・保存
- ・越後佐渡デジタルライブラリーの充実
- ・郷土人物／雑誌記事索引ＤＢの充実

2 県内図書館への貢献

県内図書館相互で顔が見える関係づくりをし、図書館サービスの向上に取り組めます。

○県内図書館等が実施するサービスへの支援

- ・県内図書館等の貸出サービスへの支援
- ・県内図書館等への訪問事業

○県内図書館等職員の人材育成

- ・県内図書館等職員対象の各種研修の開催

3 県民の生涯にわたる学びへの貢献

誰もが尊重される共生社会の実現を目指して、県民一人ひとりの「知りたい・読みたい」を応援します。

○県民の読書環境の整備

- ・読書が困難な県民のための利用環境整備
- ・子どもや若い世代向けの読書推進の取組

○県立図書館職員の能力の育成

- ・県立図書館職員の幅広い分野の研修、セミナー等への派遣

Ⅲ 令和４年度の取組概況

令和４年度の運営は、「新潟県立図書館 運営基本指針 令和３年度～令和５年度」に基づき、図書館サービスの更なる充実を目指して取り組んだ。また、感染症拡大防止策として行ってきた対面サービスやイベント等の制限の緩和により、前々年度に大きく減少した入館者数は２年をかけて徐々に回復することとなった。

１ 地域社会への貢献

県の行政施策をテーマとした展示や、行政施策と関連した図書コーナーの設置、文化資産としての郷土資料の収集などに力を入れた。

（１）県の行政施策と連携した取組

県の行政施策への県民の理解を深めるため、各部局との連携展示や関連図書展示を開催した。また、県庁各所属を支援する「県庁貸出」サービスの取組も進めた。

（２）文化資産としての郷土資料の収集・保存・活用

引き続き、行政資料を中心に郷土資料の収集に取り組んだ。また、「越後佐渡デジタルライブラリー」から特定テーマに関連する資料を紹介する「新潟県の歴史と文化を旅するギャラリー」を開設し、郷土資料の活用につなげるための情報発信に取り組んだ。

２ 県内図書館への貢献

県立図書館の使命の一つである県内の市町村図書館・公民館図書室、県立高等学校図書館等の支援に、前年度に引き続き取り組んだ。

（１）県内図書館等が実施するサービスへの支援

令和３年度に開始した市町村立図書館等へのテーマ別図書セット貸出サービスに引き続き取り組むとともに、市町村訪問時には相談や情報交換等により、状況に応じたきめ細かな支援を行った。

また、県立高等学校図書館への貸出サービスの周知に取り組みつつ、訪問事業等で学校司書との情報交換を進めるなど、学校図書館支援の更なる充実に努めた。

(2) 県内図書館等職員の人材育成

視覚障害者情報センターとの連携による障害者サービス研修を、基礎編（オンライン）と実践編（訪問）の階層別で行なうなど、研修メニューの更なる充実を図った。また、ニーズの高いテーマであるレファレンスを中心に、訪問研修の充実に取り組んだ。

3 県民の生涯にわたる学びへの貢献

県民の読書環境を整備し、生涯にわたって学び続ける意欲を引き続き支援するとともに、更なる研修の充実により、図書館サービスを支える職員の能力向上を図った。

(1) 県民の読書環境の整備

・利用サービスの改善

閲覧室展示では、時事的なテーマの展示や県各部局との連携展示を行い、資料の利用促進を図った。また、子ども向けイベントや児童青少年向けコーナー等の若年層向けの情報、周辺景観の様子等を SNS により情報発信し、来館利用に繋がるように取り組んだ。

・読書に困難のある県民へのサービスの充実

ギャラリー展示「見て、聴いて、楽しむ！バリアフリー読書」や関連イベントを実施し、サピエをはじめとした障害者向け資料やサービスの普及・啓発に努めた。また、サピエ資料利用のための登録手続を簡略化するなど、サービスの向上を図った。視覚障害者情報センターと連携した障害者サービス研修では、サピエ活用の呼びかけを行うなど周知に努めた。

・子どもや若い世代の読書推進

感染症拡大防止策として一部制限していたこども図書室の利用を緩和するとともに、読み聞かせイベントを、感染症対策を取りながら再開した。また、小学生向けイベントとして、夏休みに調べ学習相談室を行い、12月の障害者週間には点字の体験会を実施した。

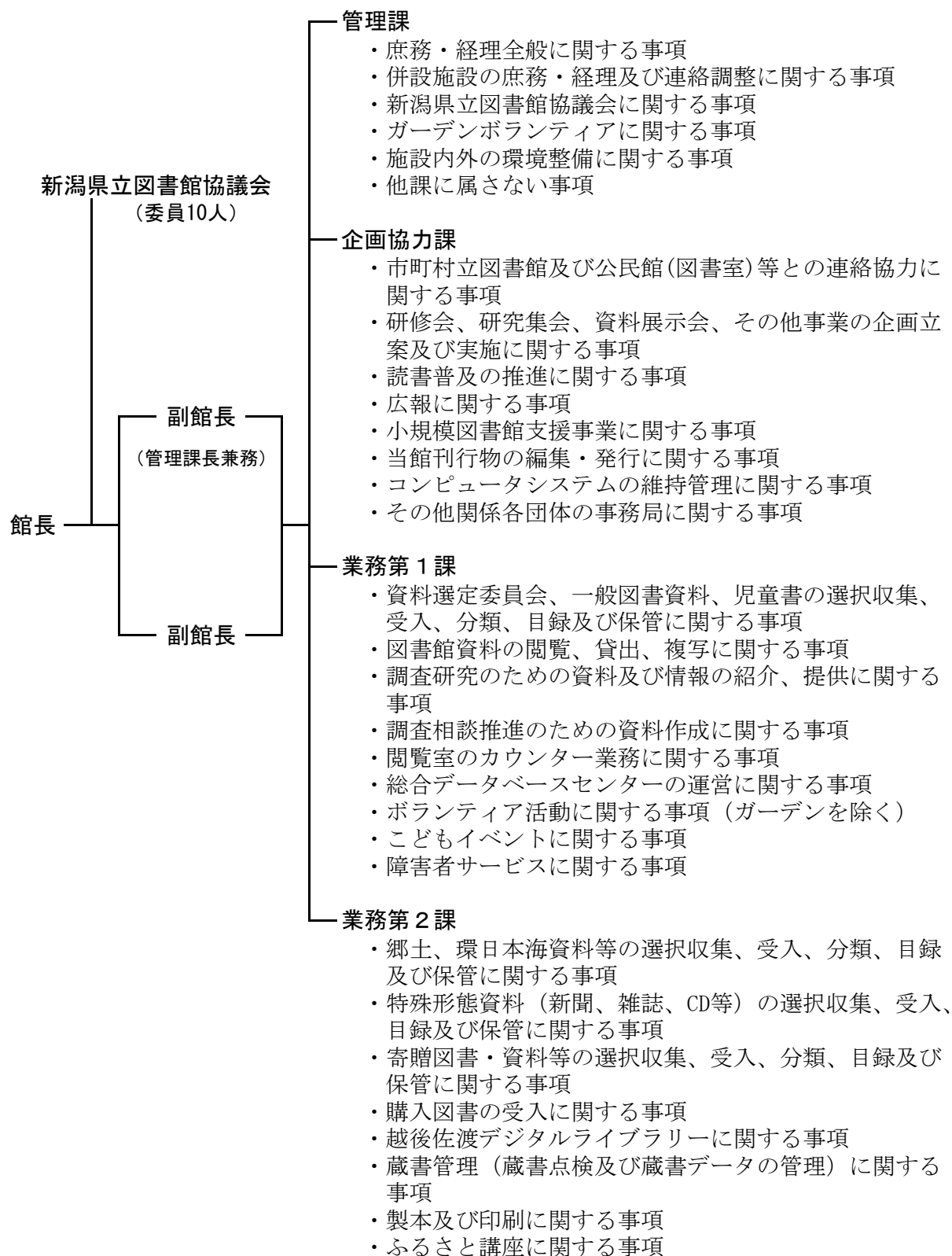
(2) 県立図書館職員の能力の育成

各種研修・会議等のオンライン開催の増加を受けて、職員の参加機会を確保するよう努めた。また、研修成果を共有するため、6月と10月に各職員が受講した研修について報告する全体研修会を開催し、職員の能力向上に努めた。

IV 管 理

1 組 織 ・ 機 構

(1) 新潟県立図書館組織図（令和5年4月1日現在）



(2) 職員構成 (令和5年4月1日現在)

課名 区分	館長・副館長		管理課		企画協力課		業務第1課		業務第2課		計		
	司書	事務職等	司書	事務職等	司書	事務職等	司書	事務職等	司書	事務職等	司書	事務職等	合計
正 規	1	2		4	4		8		6		19	6	25
臨 時							3	5	1		4	5	9
計	1	2	0	4	4	0	11	5	7	0	23	11	34

*このほかに土日曜・祝日は閲覧カウンター業務委託 4～5名

(3) 新潟県立図書館協議会 (令和5年3月31日現在)

ア 協議会委員 (任期 令和4年8月1日～令和6年7月31日)

氏 名 (五十音順)	所 属 ・ 職 名
青 山 ゆかり	松崎保育園長
○小 暮 ひろ子	上越市立高田図書館長
小 島 秀 雄	新潟大学附属図書館 館長 新潟大学理学部 教授
斎 藤 義 樹	新潟県視覚障害者情報センター センター長
坂 元 淳 子	新潟県立白根高等学校長
椎 谷 照 美	公募
◎千 錫 烈	関東学院大学社会学部現代社会学科教授
高 橋 忠 好	公募
高 橋 郁 丸	漫画家
西 條 正 人	新潟県学校図書館協議会 理事

◎委員長 ○副委員長

イ 令和4年度協議会開催状況

(ア)第1回 (令和4年9月14日開催)

- 1 新潟県立図書館運営基本指針等について
- 2 令和3年度新潟県立図書館に対する評価(報告)について
- 3 「令和3年度の運営に関する図書館協議会意見」を踏まえた
県立図書館の対応について
- 4 令和4年度行動計画の進捗状況(中間報告)について

(イ)第2回 (令和5年3月17日開催)

- 1 令和4年度新潟県立図書館運営に対する評価(案)について
- 2 令和5年度新潟県立図書館運営基本方針及び行動計画(案)について

2 事業別予算

(単位：千円)

事業項目		令和5年度当初予算(案) 額 (A)	令和4年度当初予算額 (B)	予算の増減額 (A) - (B)
購入費 図書資料費	資料購入費	24,651	26,803	△ 2,152
	その他の資料費	4,747	4,910	△ 163
	小計	29,398	31,713	△ 2,315
職員費		189,264	170,586	18,678
図書館運営費		14,554	16,972	△ 2,418
審議会開催費		258	257	1
維持管理費		112,501	106,832	5,669
図書館資料等複写費		3,489	3,489	0
県立図書館職員研修費		125	124	1
環日本海図書館交流費		81	81	0
図書館情報化推進費		427	427	0
図書館等庁舎維持補修費		413	3,310	△ 2,897
図書館国際化推進費		40	40	0
図書館ルネサンス事業費		0	505	△ 505
県立図書館広域サービス充実事業		1,786	1,891	△ 105
関東・甲信越静地区図書館 地区別研修会		0	0	0
県立図書館等改修費		210,506	88,297	122,209
電子図書館整備費		30,405	0	30,405
合計		(403,983)	(253,938)	150,045
		593,247	424,524	168,723

* () 内は職員費を除いた金額

3 図書館関係費年度別執行状況（最終予算）

(単位：千円)

年度	図書館費 (うち資料購入費)	
21	232,332	(53,000)
22	226,774	(59,000)
23	206,770	(51,635)
24	204,792	(51,956)
25	199,634	(52,000)
26	207,612	(52,053)
27	208,887	(52,053)
28	305,218	(52,053)
29	399,152	(52,053)
30	302,389	(56,004)
元	200,691	(45,500)
2	216,674	(38,968)
3	206,478	(38,713)
4	248,683	(31,713)

V 資料受入状況

1 資料費執行明細表（令和4年度）

種 別		金 額 (円)	合 計	※補充用
資料費	一般資料	18,961,000	6,036 冊	
	郷土資料	2,209,575	640 冊	
	日本海資料	304,203	116 冊	
	児童資料	976,384	547 冊	
	小 計	22,451,162	7,339 冊	
	音声・映像資料	0	0 点	
	マイクロフィルム	136,356	13 点	
	地図	0	0 枚	
	新聞・雑誌	4,871,572	363 種	
	追 録	263,484	2 種	
	その他の	2,259	3 点	
	小規模図書館支援用資料	2,153	1 冊	
	合 計	27,726,986		

2 分類別図書等点数

（雑誌・新聞を除いた点数 ただし製本したものは図書扱い）

分 類 区 分		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計		
		総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	語学	文学		うち 外国語	
令和3年度末蔵書冊数		101,798	46,488	123,115	220,326	71,115	69,638	59,607	84,845	14,895	158,621	950,448	9,588	
令和4年度末	受入	一般	349	271	807	1,731	629	626	468	638	138	1,434	7,091	0
		郷土	154	61	510	708	115	299	242	272	6	279	2,646	0
		日本海	7	2	12	100	2	0	4	2	0	2	131	0
		児童	4	0	8	20	36	14	18	334	1	162	597	0
		図書計	514	334	1,337	2,559	782	939	732	1,246	145	1,877	10,465	0
		AV資料	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4	0
		合計	514	334	1,337	2,559	782	939	732	1,250	145	1,877	10,469	0
	除籍	一般	18	40	367	1,000	173	122	30	95	19	262	2,126	0
		郷土	0	0	4	13	2	1	0	2	0	3	25	0
		日本海	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
		児童	1	2	1	0	29	9	0	78	1	8	129	0
		図書計	19	42	372	1,014	204	132	30	175	20	273	2,281	0
		AV資料	0	0	0	0	0	0	0	78	0	2	80	0
		合計	19	42	372	1,014	204	132	30	253	20	275	2,361	0
	蔵書冊数	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	744,321	—
		郷土	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	139,670	—
		日本海	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15,838	—
		児童	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	53,297	—
		図書計	102,293	46,778	124,080	221,871	71,693	70,445	60,309	80,846	15,014	159,797	953,126	9,588
		AV資料	0	2	0	0	0	0	0	4,996	6	426	5,430	0
		合計	102,293	46,780	124,080	221,871	71,693	70,445	60,309	85,842	15,020	160,223	958,556	9,588

3 受入種類別図書等点数(令和4年度)

受入別 \ 区分	購入	寄贈	編入	その他	計
図 書	7,339	2,819	307	0	10,465
音声・映像資料	0	4	0	0	4
計	7,339	2,823	307	0	10,469

4 雑誌・新聞・法規・追録(継続中)タイトル数(令和4年度)

受入別 \ 区分	雑誌	新聞	法規・追録	計
購 入	338	25	2	365
寄 贈	1,022	21	1	1,044
計	1,360	46	3	1,409

5 製本作業の状況

区 分	館 内	外 注
製本冊数	3年度 287	207
	4年度 168	179

6 資料購入状況

年 度	図 書 資 料 購 入 状 況							参考	
	図 書			音声・ 映像資料 (金額)	新聞雑誌 及び追録等 (金額)	計 (金額)	対前 年度 比	新刊書籍 発行点数	予 算 行 購 入 数 比 に 率 対
	冊 数	金 額	平均単価						
21	18,120	38,208,556	2,109	3,844,237	7,568,157	49,620,950	108.1	80,776	22.4
22	19,226	45,593,044	2,371	1,942,983	8,110,507	55,646,534	112.1	78,354	24.5
23	14,273	37,383,547	2,619	1,025,530	7,493,634	45,902,711	82.5	78,902	18.1
24	12,855	37,011,633	2,879	1,118,924	7,108,286	45,238,843	98.6	82,204	15.6
25	14,264	36,372,502	2,550	1,540,513	6,892,743	44,805,758	99.0	82,589	17.3
26	15,524	37,430,156	2,411	1,423,395	6,528,876	45,382,427	101.2	80,954	19.2
27	16,264	38,396,790	2,361	1,468,222	6,422,631	46,287,643	102.0	80,048	20.3
28	15,093	38,539,516	2,553	1,393,595	6,499,310	46,432,421	100.3	78,113	19.3
29	15,148	39,039,580	2,577	1,349,588	6,420,426	46,809,594	100.8	75,412	20.1
30	15,407	41,850,678	2,716	1,362,452	6,585,175	49,798,305	106.4	71,661	21.5
元	11,108	29,104,172	2,620	636,854	6,532,455	36,273,481	72.8	71,903	15.4
2	9,802	30,163,019	3,077	109,899	5,755,359	36,028,277	99.3	68,608	14.3
3	8,053	28,088,711	3,488	145,244	5,598,023	33,831,978	93.9	69,052	11.7
4	7,339	22,451,162	3,059	0	5,135,056	27,586,218	81.5	66,885	11.0

※「新刊書籍発行点数」は、29年度値までは『出版年鑑』、30年度値からは『出版指標年報』による。

VI 利用状況

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年9月3日～16日は臨時休館)

1 月別利用数 ※令和3年9月の開館日数及び入館者数は、エントランスで予約資料の貸出のみ行った日数・

区 分			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	
開館日数			4 年度	26	26	26	28	26	27	21
			3 年度	26	27	20	27	27	27	27
入館者数	総数		4 年度	25, 232	26, 260	26, 455	28, 825	27, 907	27, 768	21, 175
			3 年度	26, 232	29, 083	21, 903	28, 658	30, 463	18, 112	26, 290
	内 訳	閲覧室	4 年度	25, 232	26, 237	26, 404	28, 780	27, 907	27, 685	21, 133
			3 年度	26, 211	29, 051	21, 853	28, 638	30, 463	18, 112	26, 245
		行事	4 年度	0	23	51	45	0	83	42
			3 年度	21	32	50	20	0	0	45
登録者数			4 年度	356	312	288	344	335	264	213
			3 年度	357	377	228	346	376	186	294
貸出人数			4 年度	13, 570	13, 506	12, 884	13, 211	13, 395	12, 729	10, 684
			3 年度	13, 859	14, 636	10, 936	14, 125	14, 258	9, 994	14, 345
貸出冊数	図書・雑誌	一 般	4 年度	29, 649	29, 103	27, 906	28, 132	28, 062	27, 642	23, 308
		郷 土		1, 014	1, 064	997	1, 015	1, 060	1, 067	847
		日本海		233	160	175	152	153	142	128
		児 童		6, 523	6, 458	6, 531	7, 486	7, 673	6, 566	5, 616
		計		37, 419	36, 785	35, 609	36, 785	36, 948	35, 417	29, 899
	A V 資料		4 年度	2, 018	2, 051	1, 923	1, 791	1, 761	1, 763	1, 537
	総 計	4 年度	39, 437	38, 836	37, 532	38, 576	38, 709	37, 180	31, 436	
		3 年度	41, 380	42, 918	31, 957	40, 937	41, 663	29, 562	40, 939	
予約件数			4 年度	2, 896	3, 157	2, 893	2, 839	3, 043	2, 910	2, 760
			3 年度	3, 083	3, 463	3, 093	3, 135	3, 061	4, 059	3, 384
レファレンス件数	口 頭		4 年度	1, 197	1, 044	1, 249	1, 346	1, 297	1, 132	975
	電 話			178	234	226	244	188	301	156
	文書・FAX・メール			300	165	180	256	234	223	367
	合 計		4 年度	1, 675	1, 443	1, 655	1, 846	1, 719	1, 656	1, 498
			3 年度	1, 404	1, 635	1, 328	1, 457	1, 407	1, 456	1, 673
複写枚数			4 年度	5, 599	6, 068	6, 064	4, 790	5, 168	6, 825	5, 413
			3 年度	5, 232	5, 705	3, 856	8, 385	7, 047	5, 525	7, 717
インターネット	接続回数		4 年度	20, 161	21, 233	22, 303	24, 426	25, 044	23, 995	23, 537
			3 年度	17, 679	19, 993	19, 966	19, 435	23, 821	25, 031	20, 049
	検 索 回数	自 館	4 年度	121, 668	127, 750	108, 304	116, 316	166, 833	208, 533	102, 360
			3 年度	129, 238	119, 876	106, 557	124, 320	128, 449	154, 783	121, 989
	横断検索	4 年度	13, 479	15, 698	15, 980	16, 176	15, 200	15, 772	14, 221	
		3 年度	15, 470	16, 811	15, 707	14, 392	14, 313	13, 978	14, 787	
携 電 話 帯	検 索 回 数		4 年度	4, 837	5, 303	4, 986	4, 407	5, 147	5, 694	4, 618
			3 年度	4, 364	4, 903	4, 594	4, 625	5, 278	5, 519	4, 784

* 「新潟県立図書館年報 2007」(2008 年発行) より行事参加数を入館者数として掲げています。

* 「令和 4 年度 新潟県立図書館年報」(2023 年発行) の令和 4 年度分統計から、郷土資料の貸出冊数の集計方法を

* システム更新で My ライブラリに一括延長機能が導入されたことに伴い、令和 5 年 2 月分統計から貸出人数の集

利用者数を含む

11月	12月	1月	2月	3月	合 計	一日平均	対前年比	区分			
26	22	24	24	27	303		99.0%	開館日数		入館者数	
25	24	24	24	28	306						
26,443	15,970	20,911	24,299	25,767	297,012	980.2	100.2%	総数			
25,176	20,447	20,763	23,937	25,354	296,418	968.7					
26,265	15,891	20,896	24,260	25,648	296,338	978.0	100.3%	閲覧室	内訳		
24,972	19,904	20,763	23,908	25,354	295,474	965.6					
178	79	15	39	119	674		71.4%	行事			
204	543	0	29	0	944						
266	131	210	232	254	3,205	10.6	95.5%	登録者数			
277	206	207	238	265	3,357	11.0					
13,046	10,180	11,797	7,976	8,758	141,736	467.8	90.2%	貸出人数			
13,160	12,261	12,447	12,841	14,289	157,151	513.6					
27,530	21,651	25,239	26,167	28,120	322,509	1,064.4	94.1%	一般	図書・雑誌	貸出冊数	
1,077	748	907	988	913	11,697	38.6	91.8%	郷土			
177	106	88	89	147	1,750	5.8	84.2%	日本海			
6,772	5,540	5,958	6,339	6,949	78,411	258.8	102.1%	児童			
35,556	28,045	32,192	33,583	36,129	414,367	1,367.5	95.4%	計			
1,859	1,451	1,637	1,709	1,857	21,357	70.5	90.5%	AV資料			
37,415	29,496	33,829	35,292	37,986	435,724	1,438.0	95.2%	総 計			
37,787	35,573	36,438	37,477	41,263	457,894	1,496.4					
2,864	2,384	2,721	2,855	2,685	34,007	112.2	86.5%	予約件数			
3,102	3,096	3,087	3,346	3,412	39,321	128.5					
1,301	769	928	1,184	1,071	13,493	44.5	113.4%	口 頭	レファレンス件数		
156	122	233	197	158	2,393	7.9	80.1%	電 話			
148	189	112	255	169	2,598	8.6	100.9%	文書・FAX・メール			
1,605	1,080	1,273	1,636	1,398	18,484	61.0	105.9%	合 計			
1,350	1,505	1,290	1,387	1,564	17,456	57.0					
7,906	3,317	5,427	7,148	6,729	70,454	232.5	99.3%	複写枚数			
5,802	5,533	5,166	5,232	5,769	70,969	231.9					
23,157	19,125	27,679	26,376	30,779	287,815	810.7	115.3%	接続回数		接続・検索数 インターネット	
18,129	18,214	24,082	21,391	21,937	249,727	684.2					
147,769	105,421	133,985	127,285	131,598	1,597,822	4,500.9	107.5%	自館	検索回数		
111,703	118,684	125,003	115,043	131,207	1,486,852	4,073.6					
13,708	10,863	13,302	14,241	13,156	171,796	483.9	93.0%	横断検索			
14,233	16,399	16,801	15,688	16,190	184,769	506.2					
4,415	3,996	8,352	8,186	7,162	67,103	189.0	115.0%	検索回数			携帯電話
4,455	4,192	5,160	5,028	5,440	58,342	159.8					

変更しました。
計方法を一部変更しました。

2 分類別利用数（貸出冊数）

分類 区分			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
			総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	語学	文学	
図書・雑誌	一般	R4	13,984	13,310	24,470	39,925	25,405	47,721	13,883	31,276	5,817	106,718	322,509
		比率	(4.3)	(4.1)	(7.6)	(12.4)	(7.9)	(14.8)	(4.3)	(9.7)	(1.8)	(33.1)	(100.0)
	郷土	R4	86	368	4,653	945	385	1,300	518	1,069	85	2,288	11,697
		比率	(0.7)	(3.1)	(39.9)	(8.1)	(3.3)	(11.1)	(4.4)	(9.1)	(0.7)	(19.6)	(100.0)
	日本海 児童	R4	13	26	254	1,305	12	17	56	31	13	23	1,750
		比率	(0.7)	(1.5)	(14.5)	(74.6)	(0.7)	(1.0)	(3.2)	(1.8)	(0.7)	(1.3)	(100.0)
		R4	357	380	734	1,176	4,879	1,490	864	58,041	174	10,316	78,411
		比率	(0.5)	(0.5)	(0.9)	(1.5)	(6.2)	(1.9)	(1.1)	(74.0)	(0.2)	(13.2)	(100.0)
		R4	14,440	14,084	30,111	43,351	30,681	50,528	15,321	90,417	6,089	119,345	414,367
		比率	(3.5)	(3.4)	(7.3)	(10.5)	(7.4)	(12.2)	(3.7)	(21.8)	(1.5)	(28.7)	(100.0)
	R3	15,794	15,885	28,352	48,991	34,070	56,222	16,052	90,387	6,915	121,626	434,294	
A V 資料	R4	0	0	0	0	0	0	0	21,357	0	0	21,357	
	R3	0	0	0	0	0	0	0	23,600	0	0	23,600	
合計	R4	14,440	14,084	30,111	43,351	30,681	50,528	15,321	111,774	6,089	119,345	435,724	
	比率	(3.3)	(3.2)	(6.9)	(9.9)	(7.0)	(11.6)	(3.5)	(25.7)	(1.4)	(27.5)	(100.0)	
	R3	15,794	15,885	28,352	48,991	34,070	56,222	16,052	113,987	6,915	121,626	457,894	

3 年齢別利用数

年 齢 区 分				～10	～20	～30	～40	～50	～60	～70	～80	81～	合計
貸出冊数	図書・雑誌	一般	R4	6,854	9,647	17,677	33,922	56,558	55,993	66,860	65,465	9,533	322,509
			比率	(2.1)	(3.0)	(5.5)	(10.5)	(17.5)	(17.4)	(20.7)	(20.3)	(3.0)	(100.0)
		郷土	R4	186	213	531	841	1,802	1,558	2,877	3,150	539	11,697
			比率	(1.6)	(1.8)	(4.5)	(7.2)	(15.4)	(13.3)	(24.6)	(27.0)	(4.6)	(100.0)
		日本海 児童	R4	4	30	108	127	144	231	505	540	61	1,750
			比率	(0.2)	(1.7)	(6.2)	(7.3)	(8.2)	(13.2)	(28.9)	(30.8)	(3.5)	(100.0)
		計	R4	22,805	1,922	4,031	26,455	15,623	2,483	3,285	1,710	97	78,411
			比率	(29.1)	(2.5)	(5.1)	(33.7)	(19.9)	(3.2)	(4.2)	(2.2)	(0.1)	(100.0)
	A V 資料	R4	29,849	11,812	22,347	61,345	74,127	60,265	73,527	70,865	10,230	414,367	
		比率	(7.2)	(2.9)	(5.4)	(14.8)	(17.9)	(14.5)	(17.7)	(17.1)	(2.5)	(100.0)	
	合 計	R4	506	186	454	1,783	3,074	3,669	6,316	4,620	749	21,357	
		比率	(2.4)	(0.9)	(2.1)	(8.3)	(14.4)	(17.2)	(29.6)	(21.6)	(3.5)	(100.0)	
		R4	30,355	11,998	22,801	63,128	77,201	63,934	79,843	75,485	10,979	435,724	
	貸出人数	比率	(7.0)	(2.8)	(5.2)	(14.5)	(17.7)	(14.7)	(18.3)	(17.3)	(2.5)	(100.0)	
		R3	29,893	13,321	26,942	67,489	81,105	66,760	89,177	73,069	10,138	457,894	
		R4	6,602	4,100	8,371	18,230	25,011	23,343	27,807	24,742	3,530	141,736	
登録者数	比率	(4.7)	(2.9)	(5.9)	(12.9)	(17.6)	(16.5)	(19.5)	(17.5)	(2.5)	(100.0)		
	R3	6,717	4,811	10,977	20,578	28,671	26,105	32,063	24,073	3,156	157,151		
	R4	224	244	566	634	566	388	330	219	34	3,205		
登録者数	比率	(7.0)	(7.6)	(17.7)	(19.7)	(17.7)	(12.1)	(10.3)	(6.8)	(1.1)	(100.0)		
	R3	254	287	602	634	607	403	317	221	32	3,357		

*システム更新でMyライブラリに一括延長機能が導入されたことに伴い、令和5年2月分統計から貸出人数の集計方法を一部変更しました。

4 遠隔地返却サービス利用冊数(令和4年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
上越市	32	10	22	20	19	6	6	49	7	21	14	8	214	上越合計 224 冊 (42件)
糸魚川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	
妙高市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長岡市	49	15	24	33	12	39	1	41	10	16	12	41	293	中越合計 1,248 冊 (344件)
三条市	0	0	0	6	16	19	24	43	38	23	8	22	199	
柏崎市	4	10	2	18	3	26	15	19	10	16	13	42	178	
小千谷市	0	0	0	5	0	13	0	18	0	14	0	14	64	
加茂市	22	10	0	25	45	57	25	56	30	20	28	10	328	
十日町市	6	0	30	0	0	3	6	0	6	0	4	0	55	
見附市	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8	
魚沼市	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	
南魚沼市	0	0	6	2	0	0	1	0	9	3	0	0	21	
出雲崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
刈羽村	0	0	0	0	8	2	5	0	0	0	0	0	15	
田上町	2	30	0	10	0	2	8	3	0	10	10	8	83	
湯沢町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
津南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
新発田市	15	21	26	13	2	23	0	2	15	3	4	2	126	下越合計 1,228 冊 (323件)
村上市	21	42	9	15	13	29	35	35	33	20	30	26	308	
燕市	12	51	30	56	50	53	27	97	10	38	14	29	467	
五泉市	0	0	1	0	23	4	17	18	7	8	12	6	96	
阿賀野市	5	0	0	9	9	0	0	0	0	0	0	0	23	
胎内市	10	0	26	0	29	0	0	21	0	28	10	10	134	
聖籠町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	11	
弥彦村	10	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	22	
阿賀町	0	0	0	2	0	0	9	16	0	0	3	0	30	
関川村	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	2	4	11	
粟島浦村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
佐渡市	0	1	7	6	1	0	1	1	0	0	0	0	17	(8件)
合計	189	190	188	220	230	288	183	420	178	222	164	245	2,717	(717件)

5 障害者サービス利用数(令和4年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対面朗読 (人数)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
サピエ図書館 (タイトル数)	12	10	13	7	15	15	9	22	15	20	8	21	167

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和4年度の対面朗読サービスは休止

6 団体貸出サービス利用数(令和4年度)

貸出冊数

団体区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	登録団体数
A	25	36	30	34	25	40	30	30	30	30	24	45	379	1
B	77	79	71	55	73	48	61	64	49	59	66	95	797	8
合計	102	115	101	89	98	88	91	94	79	89	90	140	1,176	9

A…読書の場づくり支援サービス

(個人での図書館利用が困難な方が入所・所属する団体の読書環境を支援するサービス)

B…子どもの読書普及活動支援サービス

(子ども向けの読書普及活動を行う団体の活動内容の充実を支援するサービス)

7 レファレンス件数（令和4年度）

（1）分類別件数

分類	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会科学	4 自然科学	5 技術	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	郷土	日本海	合計	一日 平均
口頭	416	398	991	1,578	705	633	416	1,987	152	3,497	2,651	69	13,493	44.5
電話	189	48	117	255	111	105	63	244	78	525	655	3	2,393	7.9
文書	477	23	34	5	13	19	43	101	6	0	143	0	864	2.9
FAX	2	0	12	42	2	0	0	13	0	43	33	0	147	0.5
メール	84	1	14	16	5	10	39	8	0	15	1,395	0	1,587	5.2
合計	1,168	470	1,168	1,896	836	767	561	2,353	236	4,080	4,877	72	18,484	61.0
(比率)	(6.3)	(2.5)	(6.3)	(10.3)	(4.5)	(4.1)	(3.0)	(12.7)	(1.3)	(22.1)	(26.5)	(0.4)	(100.0)	
3年度	980	499	1,115	1,658	912	815	433	2,363	247	3,849	4,493	92	17,456	57.0
(比率)	(5.6)	(2.9)	(6.4)	(9.5)	(5.2)	(4.7)	(2.5)	(13.5)	(1.4)	(22.0)	(25.8)	(0.5)	(100.0)	

（2）調査種別件数

所蔵調査	9,125
所蔵機関調査	909
書誌的事項調査	469
簡易な事実調査	1,273
文献紹介	6,360
その他	348
合計	18,484

（3）時間別件数

即答	17,359
30分程度	731
1時間程度	124
2時間程度	71
4時間程度	67
1日以上	132
合計	18,484

注) 所蔵調査 : ある特定の文献の当館での所蔵の有無の調査
 所蔵機関調査 : ある特定の文献を所蔵する他の機関の調査
 書誌的事項調査 : ある特定の文献の著者名・書名・出版者・出版年等の調査
 簡易な事実調査 : 基本的なレファレンスブックを利用して回答できる程度の実事調査
 文献紹介 : ある主題についての文献の紹介および文献を利用して行う調査
 その他 : 複写依頼等の上記にあてはまらないこと

8 館内で利用可能なデータベース一覧

令和5年3月31日現在

データベース名	内容
官報情報検索サービス	官報情報検索データベース
朝日新聞クロスサーチ	朝日新聞記事検索データベース
D1-Law.Com 第一法規法情報総合データベース	法律情報検索データベース
新潟日報記事データベース	新潟日報記事検索データベース
にいがた MALUI連携・地域 データベース	新潟県内の文化資源の統合型データベース（新聞・地域映像）
日経テレコン21	ビジネス情報検索データベース
毎索	毎日新聞記事検索データベース
ヨミダス歴史館	読売新聞記事検索データベース

Ⅶ 協力業務

1 資料の貸借状況

館 種 別		年 度	県内※							県外			合 計
			公立図書館		公民館 図書室	大 学 図書館	試 験 研 究 機 関 等	学 校 図 書 館 等	計	国 立 会 館 図書館	公 立 図書館	そ の 他	
			新潟市	新潟市 以 外									
資料 貸出 冊数	相 互 貸 借	R4	549	5,067	155	385	364	442	6,962		219	11	7,192
		R3	548	5,656	104	485	317	108	7,218		269	7	7,494
	一 括 貸 出	R4		3,800	3,600				7,400				7,400
		R3		4,000	3,800				7,800				7,800
	計	R4	549	8,867	3,755	385	364	442	14,362		219	11	14,592
		R3	548	9,656	3,904	485	317	108	15,018		269	7	15,294
資料借受冊数		R4	154	5	0	113	0	0	272	8	82	5	367
		R3	169	55	0	80	0	0	304	10	45	10	369

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年9月3日から9月16日まで臨時休館。一部サービス（予約資料の貸出）を実施

※臨時休館中、相互貸借による他の図書館等への資料貸出は通常どおり行った。

2 レファレンス状況

館 種 別	国 立 会 館 図書館	公 立 図 書 館		公 民 館 図 書 室	大 学 ・ 短 大 図 書 館		学 校 図 書 館 等	試 験 研 究 機 関 等	R4 年度 合計	R3 年度 合計
		県 内	県 外		県 内	県 外				
レファレンス受付件数	0	105	60	0	4	5	11	124	309	170
レファレンス依頼件数	26	11	16	0	5	18	3	30	109	32

3 訪問事業の件数（令和4年度）

（1）訪問相談（訪問総数：11件）

館種	時期	訪問先	件数	相談事例
公立図書館	上半期	柏崎市	1	・除籍基準 ・貸出基準 ・障害者サービス ・図書館だより
	下半期	出雲崎町、長岡市	2	
公民館図書室	上半期	なし		
	下半期	田上町、弥彦村	2	・図書館実務全般 ・蔵書構成 ・図書館だより ・本の展示
大学・短大図書館	上半期	なし		
	下半期	なし		
試験研究機関等	上半期	公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団	1	・災害対策
	下半期	なし		
県立学校図書館	上半期	羽茂、長岡地区司書連絡会、十日町、柏崎	4	・運営の基本 ・電算化 ・授業との連携 ・選書、除籍、廃棄 ・学校史の収集・保管・整理 ・県立図書館との相互貸借 ・図書の修理方法 ・図書の展示
	下半期	県高等学校図書館協議会柏崎地区連絡会	1	

※上半期は4～9月、下半期は10～3月

(2) 訪問研修(訪問件数:15件、参加総数:128名) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、参加人数に制限あり

訪問先	期日	内容	参加者数
上越市立高田図書館	6月24日(金)	視覚障害者サービス訪問研修(実践編)	6名
柏崎市立図書館	6月30日(木)	視覚障害者サービス訪問研修(実践編)	10名
佐渡市立中央図書館	7月6日(水)	視覚障害者サービス訪問研修(実践編)	9名
新発田市立中央図書館	7月7日(木)	レファレンス研修「初級編」	6名
新潟医療福祉大学図書館	7月11日(月)	レファレンス研修「初級編」	5名
弥彦村公民館図書室	9月12日(月)	レファレンス研修「初級編」	3名
十日町図書館	9月26日(月)	レファレンス研修「郷土レファレンス」	15名
新発田市立中央図書館	10月13日(木)	視覚障害者サービス訪問研修(実践編)	10名
新潟大学附属図書館	11月2日(水)	資料の修理や保存の基礎	9名
聖籠町立図書館	11月18日(金)	資料の修理や保存の基礎	5名
燕市立図書館	11月28日(月)	レファレンス研修「初級編」	12名
村上市立中央図書館	1月13日(金)	資料の修理や保存の基礎	10名
新潟市立中央図書館	2月1日(水)	レファレンス研修「初級編」	17名
弥彦村公民館図書室	2月27日(月)	レファレンス研修「初級編」	2名
長岡市立中央図書館	3月6日(月)	資料の修理や保存の基礎	9名

(3) 訪問セミナー:テーマ「地域資料の収集と活用」(訪問件数:2件、参加総数:7名)

訪問先	期日	参加者数
弥彦村公民館図書室	9月26日(月)	3名
小千谷市立図書館	10月6日(木)	4名

4 関係団体一覧(令和5年3月31日現在)

名称	構成員	事業目的	事務局
新潟県図書館協会	・県内公立図書館 ・〃公民館	県内図書館事業の進歩発展と本県文化の振興への寄与	当館企画協力課
新潟県読書推進運動協議会	・県内公立図書館 ・〃公民館 ・学校図書館 ・新聞社、放送局等報道機関 ・書店組合等出版関係団体 ・その他関係団体	読書普及の推進と本県文化の発展への寄与	当館企画協力課
新潟県公立図書館協議会委員連絡協議会	・県内公立図書館協議会	県内公立図書館協議会委員相互の連絡と、県内図書館の発展への寄与	当館企画協力課

<当館加盟団体一覧>

- ・日本図書館協会
- ・全国公共図書館協議会
- ・関東地区公共図書館協議会(茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡)
- ・北陸地区県立図書館長会(福井、石川、富山、新潟)

5 「新潟県図書館等情報ネットワーク」推進状況(令和5年3月31日現在)

(1) 事業目的

各構成機関の所蔵資料や情報等の有効活用ならびに相互の連携・協力によるサービスの向上

(2) 構成機関

館種	公立図書館	公民館図書室	大学・短大図書館	試験研究機関等	合計
参加館数	46	7	24	10	87

※視覚障害者情報センターの数値データは試験研究機関に含む

6 新潟県内小規模図書館等セット図書長期一括貸出（令和4年度）

貸出市町村：8市町村

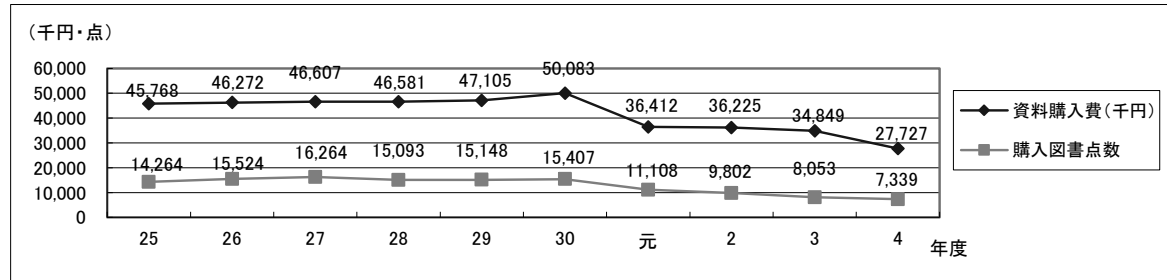
貸出総数：7,400冊

回数 貸出期間	セット名	第1回	第2回	第3回
		7.8～10.14	11.4～2.10	3.3～6.9
1	児童書定番セット1	加茂市立図書館	加茂市立図書館	出雲崎町立図書館
2	児童書定番セット2	出雲崎町立図書館	出雲崎町立図書館	
3	児童書児童図書賞受賞セット1	加茂市立図書館	十日町図書館	田上町公民館
4	児童書児童図書賞受賞セット2	十日町図書館	関川村公民館	加茂市立図書館
5	児童書児童図書賞受賞セット3	関川村公民館	出雲崎町立図書館	加茂市立図書館
6	児童書児童図書賞受賞セット4	田上町公民館	弥彦村公民館	出雲崎町立図書館
7	児童書調べもののセット1	関川村公民館	田上町公民館	関川村公民館
8	児童書調べもののセット2			
9	児童書調べもののセット3		関川村公民館	関川村公民館
10	児童書科学セット1	関川村公民館	関川村公民館	関川村公民館
11	児童書科学セット2	加茂市立図書館		関川村公民館
12	小学生低学年向け読み物セット	出雲崎町立図書館	関川村公民館	関川村公民館
13	YA朝読セット1	十日町図書館	田上町公民館	十日町図書館
14	YA朝読セット2	加茂市立図書館	加茂市立図書館	加茂市立図書館
15	YA朝読セット3	田上町公民館	十日町図書館	関川村公民館
16	くらしセット1	加茂市立図書館	出雲崎町立図書館	阿賀町公民館
17	くらしセット2	関川村公民館	関川村公民館	田上町公民館
18	アウトドアセット1	佐渡市立中央図書館		関川村公民館
19	アウトドアセット2	弥彦村公民館		田上町公民館
20	インドアセット1	佐渡市立中央図書館	田上町公民館	阿賀町公民館
21	インドアセット2	佐渡市立中央図書館	阿賀町公民館	加茂市立図書館
22	体と心の健康セット1	田上町公民館		
23	体と心の健康セット2	弥彦村公民館	加茂市立図書館	加茂市立図書館
24	高齢者福祉セット1	出雲崎町立図書館	十日町図書館	
25	高齢者福祉セット2	十日町図書館	十日町図書館	
26	いきいき終活セット1	阿賀町公民館		
27	いきいき終活セット2	関川村公民館	阿賀町公民館	
28	ビジネス支援セット1			佐渡市立中央図書館
29	ビジネス支援セット2			佐渡市立中央図書館
30	小学生学習支援セット1【新規】	弥彦村公民館	加茂市立図書館	加茂市立図書館
31	小学生学習支援セット2【新規】	阿賀町公民館	加茂市立図書館	出雲崎町立図書館

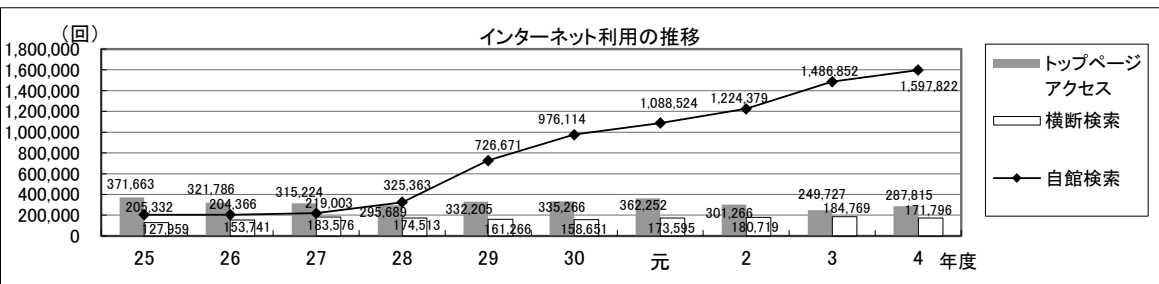
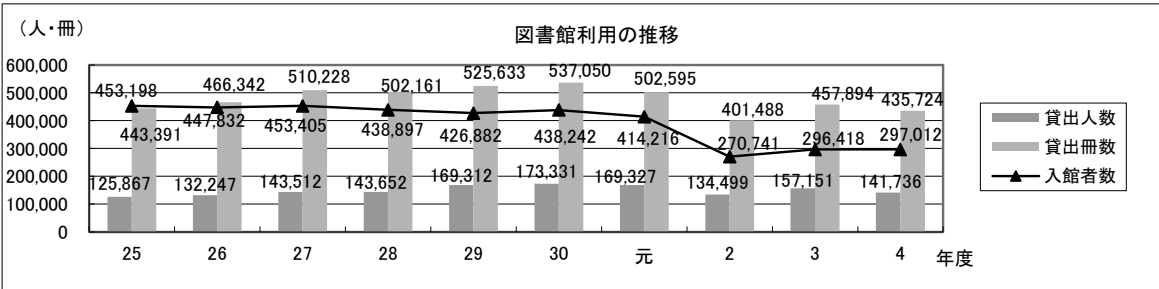
VIII この10年の推移

* 令和元年～3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館期間あり

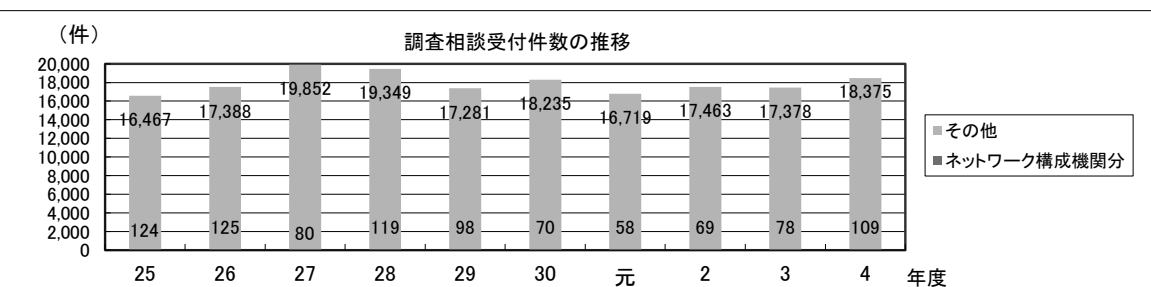
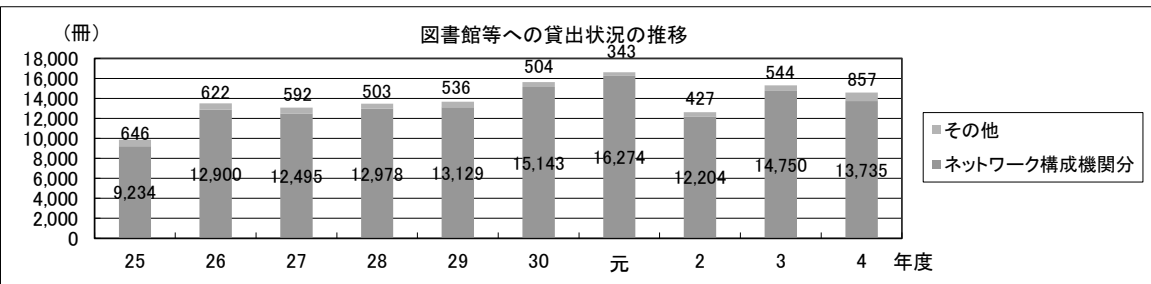
1 資料



2 利用



3 協力業務



IX 令和4年度 事業

1 行事

(1) 県立図書館ルネサンス事業（参加総数 74名）

図書館には、個人や地域の抱える身近な課題に対応し、具体的な課題解決を支援する機能が求められている。これに応えるため「人づくり」「地域づくり」「県全体の図書館機能づくり」の視点から「役に立つ図書館」となるための具体的な取組を実施する。

名称	期日	内容	参加者数
秋の読書週間記念講演会	11月5日(土)	「ものがたりがうまれるまで 佐渡を舞台にした児童文学」 講師：高田由紀子氏(児童文学作家)	58名
地域映像の上映会	2月22日(水)	新潟の伝統 「シリーズにつぼん農紀行 ふるさとに生きる 新潟県編 伝統と革新が交ざりあう情景」 「無名異焼－五代伊藤赤水のわざ－」	16名

(2) こども図書室のイベント（参加総数 99名）

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部のこども図書室イベントを休止した。

名称	日時	内容	開催回数	参加者数
こども図書室イベント 「絵本と手遊びを楽しもう！」	毎週金曜日 午前・午後	絵本と手遊びを楽しむミニイベント	17回 ※12月再開	99名
ボランティアと楽しむ “わらべうた”と絵本	毎月第2土曜日	ボランティアといっしょに「絵本の読み聞かせ」や「わらべうた」「手遊び」を楽しむイベント	—	—
ボランティアといっしょに図書館の絵本を楽しもう	毎月第4日曜日 (8月は毎週日曜日開催)	ボランティアといっしょに「絵本の読み聞かせ」や「わらべうた」「手遊び」を楽しむイベント	—	—

(3) その他のイベント

名称	期日	内容	参加者数
2022なつやすみ 調べ学習相談室	7月27日(水) ～29日(金)	小学生を対象に、夏休みの調べ学習の相談を司書と県立生涯学習推進センターの職員で受付	5名
こども向け体験会 「点字を書いて みよう！」	12月17日 (土)、18日 (日)	ギャラリー展示「見て、聴いて、楽しむ！バリアフリー読書」関連イベント 点字器を使用した点字の体験会	17日 11名 18日 21名
絵本 ワールド inにいがた	11月27日 (日)	読み聞かせなど 会場:朱鷺メッセ 主催:新潟日報社	88名

2 ギャラリー展示

開催期間	展示テーマ	主催者
4月6日～4月10日	「「ふれあいの詩(うた)」新聞配達に関するエッセーコンテスト入選作品パネル展」	新潟県北部読売会
4月27日～5月15日	「高校自然科学系クラブ発表会ポスター公開展示」	新潟県高文連自然科学専門部
5月18日～6月5日	「第12回 互彩会水彩画展」	互彩会
6月8日～6月19日	「萌木会水彩画展」	萌木会
7月6日～7月18日	新潟江南高校「Kプロジェクトポスター展」	新潟県立新潟江南高等学校2年生
7月20日～7月31日	「彩芳会」	彩芳会
8月3日～8月14日	「山からの贈りもの油彩画展」	渡辺正夫氏
8月17日～8月28日	「第151回水路記念日パネル展」	第九管区海上保安本部
8月31日～9月11日	「四季折々の花」	小出好子氏
9月14日～9月25日	「三水会 油彩展」	三水会
9月27日～10月16日	「めざせ！食品ロス削減パネル展」	新潟県環境局資源循環推進課
10月26日～11月6日	「第6回 懐かしの映画ポスター展」(東宝映画と若大将シリーズ篇)	新潟県映画同好会
11月9日～11月20日	「「海洋プラスチック」削減に向けたパネル展」	新潟県環境局資源循環推進課
11月23日～12月4日	「開志学園高等学校デザイン・マンガ選択授業作品展」	開志学園高等学校
12月7日～12月25日	「見て、聴いて、楽しむ！バリアフリー読書」	新潟県立図書館
1月5日～1月15日	「新春掛軸展」	新潟県立図書館
1月18日～1月29日	「新潟県環境保全ポスターコンクールの受賞者」	新潟県環境局環境政策課
2月1日～2月12日	「北朝鮮による拉致問題を考える巡回パネル展」	新潟県知事政策局国際課
2月15日～2月26日	「RDD2023世界希少・難治性疾患の日inにいがた」	NPO法人新潟難病支援ネットワーク
3月1日～3月10日	「卒業書作展」	新潟県立新潟江南高等学校書道部
3月15日～3月26日	「にいがたフォレストリーマガジン写真展 林業で働く人たち」	新潟県農林水産部林政課
3月29日～4月16日	「第3回にいがた「道」フォトコンテスト入賞作品展示会」	にいがた「道」フォトコンテスト実行委員会

3 閲覧室内展示

展示テーマ		テーマ数
4月	発達障害啓発週間（はまぐみ小児療育センターとの連携）	他 6 件
5月	平等院鳳凰堂と浄土院 その美と信仰（新潟県立近代博物館「平等院鳳凰堂と浄土院 その美と信仰」展関連）	他 6 件
6月	6月は「食育月間」です！（福祉保健部健康づくり支援課との連携）	他 6 件
7月	万代島美術館 和田誠展（新潟県立万代島美術館「和田誠展」関連）	他 7 件
8月	さくさくもちもち、おいしさまんてん！新潟米粉（農林水産部食品・流通課との連携）	他 7 件
9月	こころが疲れたら読む本 図書館にあります（福祉保健部障害福祉課との連携）	他 6 件
10月	大地の芸術祭（観光文化スポーツ部観光企画課との連携）	他 9 件
11月	からだがよろこぶデリキャンペーン～県民の健康を応援する商品です～（福祉保健部健康づくり支援課との連携）	他 7 件
12月	冬の交通事故防止運動（総務部県民生活課との連携）	他 6 件
1月	県の石 翡翠（知事政策局広報公聴課との連携）	他 6 件
2月	Jリーグ開幕！サッカーを楽しもう	他 6 件
3月	植物のえほん	他 6 件

4 主要刊行物

書 名	規格	頁数	刊行部数
新潟県の図書館 2022	A4版	114	250部
令和4年度 新潟県立図書館年報	A4版	49	600部
「ふくろうの森」の新潟県立図書館 メールマガジン（第143～153号）	メールマガジン		月1回配信 （最終火曜）

※メールマガジン登録者数 430名（令和5年3月31日現在）

5 オリジナルデータベース

データベース名	令和4年度追加	合計
越後佐渡 デジタルライブラリー	撮影資料数 56点 撮影画像数 約2650枚	公開資料数 4,514点 画像数 約99,410枚
新潟県立図書館 郷土人物索引データベース	2,858件	78,102件
新潟県立図書館 雑誌記事索引データベース	1,574件	53,750件

6 見学・視察等受入状況

種別	団体数	人数
小学校	0	0名
中学校	1	4名
高等学校	0	0名
図書館	3	12名
その他	1	2名
計	5	18名

7 新潟県立図書館ボランティア

(令和5年3月31日現在)

事業名	期日等	内容	人数
こども図書室 ボランティア	通年	・開館日に活動 ・こども達の見守り、読み聞かせ、書架の整理など	計12名
公開書庫 ボランティア	4月～10月	・半日単位で活動 ・図書館公開書庫での利用者の案内、書架の整理など	計9名
フロアワーク ボランティア	通年	・開館日に活動 ・返却本を書架に返す作業や書架の整理など	計25名
ガーデン ボランティア	4月～11月	・閉館日に活動。 ・図書館の緑地や花壇の手入れ。園芸講座の企画運営。	計16名

X 令和4年度 研修・会議等

1 研修

名称	対象	内容	期日	参加者数
新潟県公共図書館新任職員研修会	新任公立図書館職員・公民館図書室担当職員	(集合・オンライン併催) 児童サービス・レファレンス演習ほか	6月16日(木)～ 6月17日(金)	会場11名 オンライン 15名
新潟県公共図書館中堅職員研修会 (※北陸地区公共図書館職員研修会と併催)	中堅公立図書館職員・公民館図書室担当職員	(オンラインで開催) テーマ:らしくない図書館をまじめにめざす 講師:前富士吉田市立図書館課長補佐 小佐野みはる氏	9月27日(火)	83名 (北陸地区の参加者を含む)
新潟県公共図書館職員専門研修会	公立図書館職員・公民館図書室担当職員	(オンラインで開催) テーマ:図書館におけるSNS(Twitter)の活用 -沖縄県立図書館におけるTwitter運営について実践報告- 講師:沖縄県立図書館主任司書 仲尾涼子氏	3月8日(水)	72名

2 会議

名称	対象	期日	参加館数
第1回新潟県公立図書館長会議	県内公立図書館長	5月13日(金)	23館
第2回新潟県公立図書館長会議	県内公立図書館長	11月11日(金)	23館
新潟県公立図書館実務担当者会議	県内公立図書館職員	12月9日(金)	24館

3 新潟県図書館協会事業

名称	対象	期日	内容	参加者数
新潟県公共図書館児童部門研究集会	県内公立図書館・公民館図書室職員	7月1日(金)	(県立図書館で開催) テーマ:読み聞かせで発達支援 絵本でひらく心とことば 講師:本と子どもの発達を考える会 谷口和恵氏、伊藤深雪氏、豊嶋さおり氏	40名
新潟県公共図書館総合部門研究集会	県内公立図書館・公民館図書室職員	10月4日(火)	(オンラインで開催) テーマ:読書バリアフリーに向けた図書館サービス 講師:専修大学教授 野口武悟氏 事例発表:調布市立図書館 海老澤昌子氏	42名

4 新潟県読書推進運動協議会事業

名称	期日	内容	対象
こどもの読書普及功労者表彰	推薦館にて表彰状を伝達授与	倉品 章 氏 (三条市立図書館 推薦)	1名
優良読書グループ表彰	11月1日(火)	○全国表彰 「おはなしの泉」(新潟市立豊栄図書館 推薦) ○新潟県表彰 「とんことり」(見附市図書館 推薦)	2団体

5 新潟県公立図書館協議会委員連絡協議会事業

名称	期日	内容	参加者数
新潟県公立図書館協議会委員連絡協議会	書面開催	令和4年度新潟県公立図書館協議会委員連絡協議会 資料集配付	-

XI 県立図書館の沿革

大正 4 年 4 月 1 日	「明治記念新潟県立図書館」として創立
大正 4 年 8 月 15 日	巡回文庫開始
大正 5 年 12 月 8 日	新潟市寄居町に館舎・書庫竣工、落成開館式挙行
大正 6 年 2 月 18 日	全館閲覧事務を開始
大正 6 年 6 月 1 日	一般向け館外貸出開始
大正 8 年 7 月 15 日	盲人室開室
昭和 8 年 9 月 15 日	県中央図書館に指定される
昭和 23 年 10 月 26 日	視聴覚ライブラリーを設置
昭和 25 年 1 月 15 日	開架式閲覧方式を採用
昭和 26 年 3 月 23 日	新潟県立新潟図書館設置条例公布により「新潟県立新潟図書館」と改称
昭和 26 年 6 月 1 日	郷土資料室開設
昭和 27 年 4 月 1 日	上越・中越・下越・佐渡に分館開設
昭和 27 年 9 月 15 日	糸魚川配本所開設
昭和 28 年 11 月 30 日	新潟市一番堀通町（旧県庁隣接）に新館竣工
昭和 28 年 12 月 21 日	新館落成、開館式挙行
昭和 29 年 1 月 6 日	新館閲覧事務開始
昭和 29 年 12 月 1 日	参考事務開始
昭和 33 年 4 月 1 日	新潟県点字図書館設立
昭和 33 年 5 月 26 日	P B リポート閲覧室開設
昭和 36 年 1 月 10 日	県政研究室開室
昭和 36 年 10 月 23 日	書庫改造工事完成
昭和 37 年 3 月 31 日	貸出文庫用自動車備付
昭和 37 年 6 月 1 日	自動車文庫巡回開始
昭和 39 年 3 月 31 日	新潟県立新潟図書館条例公布
昭和 39 年 3 月 31 日	新潟県視聴覚ライブラリー条例公布により「新潟県視聴覚ライブラリー」を併設
昭和 39 年 6 月 16 日	新潟地震被災
昭和 40 年 10 月 18 日	災害復旧工事完了、全館正常開館
昭和 40 年 11 月 18 日	新潟県立新潟図書館50年史刊行
昭和 42 年 3 月 31 日	移動図書館車 “みずほ号” 購入
昭和 50 年 12 月	公民館等への長期一括貸出開始
昭和 52 年 3 月 31 日	P B リポート国立国会図書館に返納
昭和 57 年 4 月 1 日	日曜開館月 2 回実施
昭和 58 年 12 月	黒龍江省図書館と資料交換を開始
昭和 59 年 4 月 1 日	新潟大学附属図書館と相互貸借について協定
昭和 62 年 4 月 1 日	市町村立図書館と覚書により雑誌の収集保存分担を開始
昭和 63 年 3 月	「新潟県立図書館整備基本計画」策定
平成 元年 4 月 1 日	新潟県図書館等情報ネットワーク推進大綱制定
平成 元年 4 月 1 日	新潟県図書館・公民館ネットワーク整備実施要綱策定
平成 2 年 7 月 24 日	新館起工式挙行
平成 3 年 3 月	公民館等への長期一括貸出廃止
平成 3 年 11 月 19 日	新館定礎式挙行
平成 4 年 3 月 30 日	新館竣工
〃	新潟県立図書館条例公布により「新潟県立図書館」と改称（4月1日施行）
〃	新潟県立生涯学習推進センター条例公布により「新潟県視聴覚ライブラリー」を 廃止（4月1日施行）
平成 4 年 3 月 31 日	県立図書館分館廃止
平成 4 年 6 月 1 日	新潟県図書館等情報ネットワーク協定締結
平成 4 年 8 月 6 日	新潟県立図書館新館開館式挙行
平成 4 年 8 月 7 日	新潟県立図書館新館開館（生涯学習推進センター、文書館同時新設開館）
平成 4 年 8 月 7 日	新潟県図書館等情報ネットワークシステム（S－NOW）稼働
平成 5 年 7 月 1 日	長善館学塾資料を文書館へ移管
平成 5 年 12 月 3 日	新潟県報、新潟町片桐家文書ほか私家文書を文書館へ移管
平成 6 年 3 月 4 日	北蒲原郡各町村絵図ほかを文書館へ移管
平成 7 年 4 月	パイロット電子図書館総合目録ネットワークプロジェクトに参加
平成 7 年 10 月 25 日	第81回全国図書館大会（27日まで）新潟県で開催
平成 8 年 11 月	学術情報センター目録所在サービスに加入
平成 9 年 3 月 28 日	学塾三餘堂関係資料一括、新潟県指定有形文化財に指定

平成 10 年 4 月	国立国会図書館総合目録ネットワークに参加
平成 10 年 5 月 20 日	新潟県立図書館のホームページを開設
平成 10 年 6 月 17 日	「雑誌の収集保存分担に関する覚書」を廃止
平成 12 年 4 月 1 日	ホームページに資料検索機能等を登載
平成 14 年 8 月 30 日	南山図書館（韓国）と友好交流協定締結
平成 15 年 10 月 21 日	南山図書館（韓国）と友好交流協議書締結
平成 15 年 12 月 11 日	国立国会図書館レファレンス協同データベース実験事業参加
平成 16 年 1 月 15 日	ホームページに調査相談データベースを登載し、県内図書館等ネットワーク構成機関に公開
平成 17 年 3 月 29 日	新潟県内図書館横断検索システム公開
平成 17 年 4 月 1 日	11月3日（文化の日）等開館実施
平成 17 年 6 月 14 日	新潟県内図書館横断検索システムによる相互貸借開始
平成 18 年 10 月 3 日	ホームページに調査相談データベースを登載し、一般に公開
平成 18 年 11 月 24 日	魅力ある県立図書館づくり検討会は『魅力ある県立図書館づくり検討会報告書～くらしとしごとを支援する図書館をめざして～』を新潟県教育長に提出
平成 19 年 4 月 9 日	ホームページに新潟県関係雑誌索引データベースを公開
平成 19 年 7 月 31 日	くらしとしごとに役立つコーナー開設
平成 19 年 10 月 5 日	県立図書館の愛称が「ぶっくスワン」に決定
平成 20 年 4 月 1 日	祝日開館開始
平成 20 年 7 月 29 日	ユース・コーナー開設
平成 20 年 9 月 11 日	新潟県立図書館友の会設立
平成 20 年 12 月 16 日	くらしガーデン開設
平成 21 年 3 月 7 日	こども図書室オープン
平成 21 年 3 月 10 日	音声CD貸出サービス開始
平成 21 年 4 月 26 日	新潟地域図書館ネットワーク「めぐるくん」発足
平成 21 年 7 月 18 日	「くらしガーデン」拡張リニューアルオープン
平成 21 年 7 月 24 日	公開書庫（書庫の一般開放）スタート
平成 22 年 1 月 14 日	全国公共図書館研究集会（15日まで）新潟県で開催
平成 22 年 7 月～9 月	国民読書年記念事業「ふくろうの森の図書館大賞」「100冊の本コレクション」開催
平成 23 年 1 月 7 日	図書館情報システム更新
平成 23 年 1 月 7 日	ホームページに「越後佐渡デジタルライブラリー」「郷土人物／雑誌記事索引データベース」を公開
平成 24 年 3 月 9 日	「大規模災害時における都県立図書館相互の応援に関する申合せ」決議
平成 24 年 3 月 13 日	ホームページで音楽配信サービス「音楽ライブラリー」を開始、「越後佐渡デジタルライブラリー」をリニューアル
平成 24 年 3 月 13 日	利用登録の郵送による申込み受付を開始
平成 26 年 4 月 8 日	国立国会図書館図書館向けデジタル化資料送信サービス開始
平成 26 年 9 月 24 日	新潟大学地域映像アーカイブ提供開始
平成 27 年 4 月 1 日	創立100周年を迎える
平成 27 年 10 月 28 日	創立100周年記念式典
平成 28 年 3 月 31 日	新潟県立図書館創立100周年記念誌刊行
平成 29 年 1 月 17 日	図書館情報システム更新 閲覧室内利用者用無線LAN提供開始
平成 29 年 3 月 23 日	「にいがたMALUI連携・地域データベース」提供開始
平成 30 年 7 月 1 日	遠隔地返却サービス開始 県内公立図書館・公民館図書室への相互貸借無料化
平成 30 年 10 月 31 日	サピエ図書館サービス提供開始
平成 31 年 3 月 31 日	年間個人貸出冊数が過去最高を更新し53万7千冊を達成
令和 元年 5 月 1 日	団体貸出サービス開始
令和 元年 10 月 1 日	「越後佐渡デジタルライブラリー」を全面リニューアル
令和 2 年 3 月 2 日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（～3月31日）
令和 2 年 4 月 1 日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館を延長（～5月17日） エントランスホールで予約資料の貸出、返却受付等を実施（～4月19日）※緊急事態宣言発令のため、4月19日でサービス中止
〃	
令和 2 年 5 月 12 日	エントランスホールでの予約資料の貸出を再開（～5月18日）
令和 2 年 5 月 19 日	閲覧室の一部利用を再開（以降段階的にサービスを再開）
令和 3 年 6 月 15 日	「読書バリアフリーコーナー」を新設
令和 3 年 9 月 1 日	Twitterの運用を開始
令和 3 年 9 月 3 日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（～9月16日）
令和 4 年 3 月 27 日	「音楽ライブラリー」サービス終了
令和 4 年 3 月 29 日	マイナンバーカード連携による貸出を開始
令和 5 年 1 月 5 日	図書館情報システム更新
令和 5 年 1 月 5 日	スマホ利用カードによる貸出を開始

ⅩⅡ 令和4年度の主な出来事

月 日	記 事	月 日	記 事
4. 1	創立記念日	-	新潟県公立図書館協議会委員連絡協議会 【書面開催】
23	第64回こどもの読書週間〔～5.12〕	11. 1	優良読書グループ表彰式（県立） 図書館総合展【オンライン】〔～30〕
-	こどもの読書普及功労者表彰 【推薦館で伝達授与】	5	新潟県立図書館秋の読書週間記念講演会「もの がたりがうまれるまで 佐渡を舞台にした児童 文学」
5. 13	第1回新潟県公立図書館長会議 新潟県図書館協会評議員会	11	第2回新潟県公立図書館長会議
26	関東地区公共図書館協議会第1回幹事会 【オンライン】	27	絵本ワールドinにいがた（朱鷺メッセ）
6. 16	新潟県公共図書館新任職員研修会〔～17〕	29	関東・甲信越静地区図書館地区別研修 （茨城県）〔～12.2〕
29	全国公共図書館協議会定期総会【オンライン】 全国公共図書館協議会設立50周年記念講演会 【オンライン】	12. 2	こども図書室イベント「絵本と手遊びを楽しも う！」再開
-	関東地区公共図書館協議会総会【書面開催】	7	ギャラリー展示「見て、聴いて、楽しむ！バリ アフリー読書」〔～25〕
7. 1	新潟県公共図書館児童部門研究集会（県立）	9	新潟県公立図書館実務担当者会議（県立）
22	関東地区公共図書館協議会研究発表大会 【オンライン】〔～8.31〕	17	こども向け体験会「点字を書いてみよう！」 〔～12.18〕
27	なつやすみ調べ学習相談室〔～29〕	26	システム更新、年末年始のため休館〔～1.4〕
9. 14	第1回新潟県立図書館協議会（県立）	1. 5	スマホ利用カードによる貸出を開始 返却期限超過お知らせメールの運用開始
27	新潟県公共図書館中堅職員研修会 （北陸地区公共図書館職員研修会と併催） 【オンライン】	2. 21	展示「北陸4県の祭り」〔～3.5〕
30	関東地区公共図書館協議会都県立図書館長会議 【オンライン】	22	地域映像の上映会「新潟の伝統」
10. 4	新潟県公共図書館総合部門研究集会 【オンライン】	3. 1	図書館ボランティアの募集再開 関東地区公共図書館協議会第2回幹事会 （東京都）
6	第108回全国図書館大会群馬大会【配信】 〔開催～7 動画配信～11.30〕	8	新潟県公共図書館職員専門研修会 （県立）【オンライン】
17	設備改修工事・蔵書点検のため休館〔～24〕	17	第2回新潟県立図書館協議会（県立）
27	第76回秋の読書週間〔～11.9〕	-	新潟県図書館協会理事会【書面開催】
27	全国公共図書館研究集会（サービス部門 総合 ・経営部門）【配信】〔～11.23〕		

（ ）内は開催地。新潟県立図書館で開催の場合は県立、新潟県内は市町村名、県外は都県名を記した。

XIII 施設等の概要

1. 施設（生涯学習推進センター、文書館と併設）

- (1) 竣工 平成4年3月30日
 (2) 構造 鉄筋コンクリート二階建
 一部鉄骨鉄筋コンクリート造り平屋建
 (3) 管理敷地面積 15,600.00㎡
 (4) 建築面積 8,664.41㎡
 (5) 図書館延床面積 8,891.74㎡

室名	面積	席数	収蔵可能冊数	利用者用端末
閲覧室	2,541.00㎡	338席	約14万冊	24台
共同研修室1・2	49.00㎡	24席	—	—
共同研修室3	42.00㎡	20席	—	—
こども図書室	53.00㎡	19席	約3千冊	1台
書庫	2,676.00㎡	—	約80万冊	1台

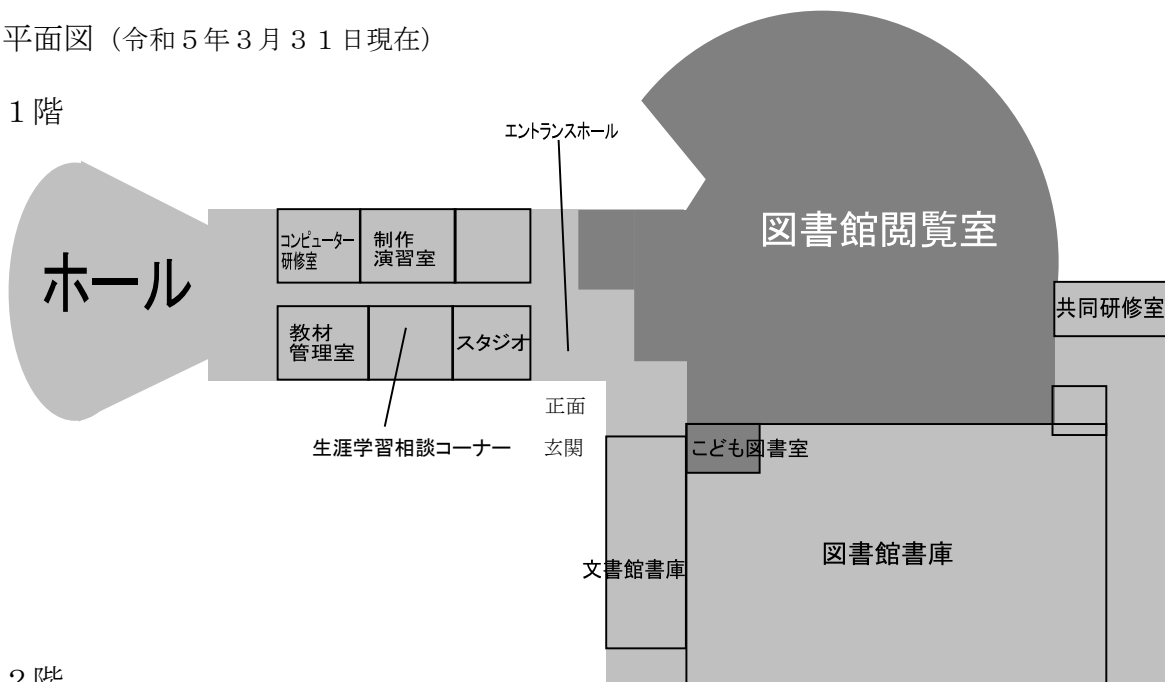
※閲覧室の席数内訳 閲覧机有：218席（持ち込みパソコン利用可能の36席を含む。）
 ソファ・ベンチ等：120席

※感染症対策のため、令和4年度は下記のように座席数を制限した。

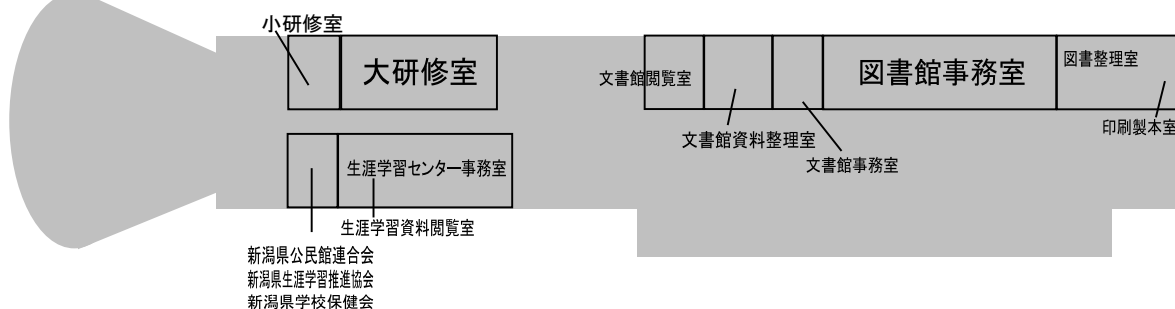
・閲覧室：221席 共同研修室1・2：8席 共同研修室3：5席

平面図（令和5年3月31日現在）

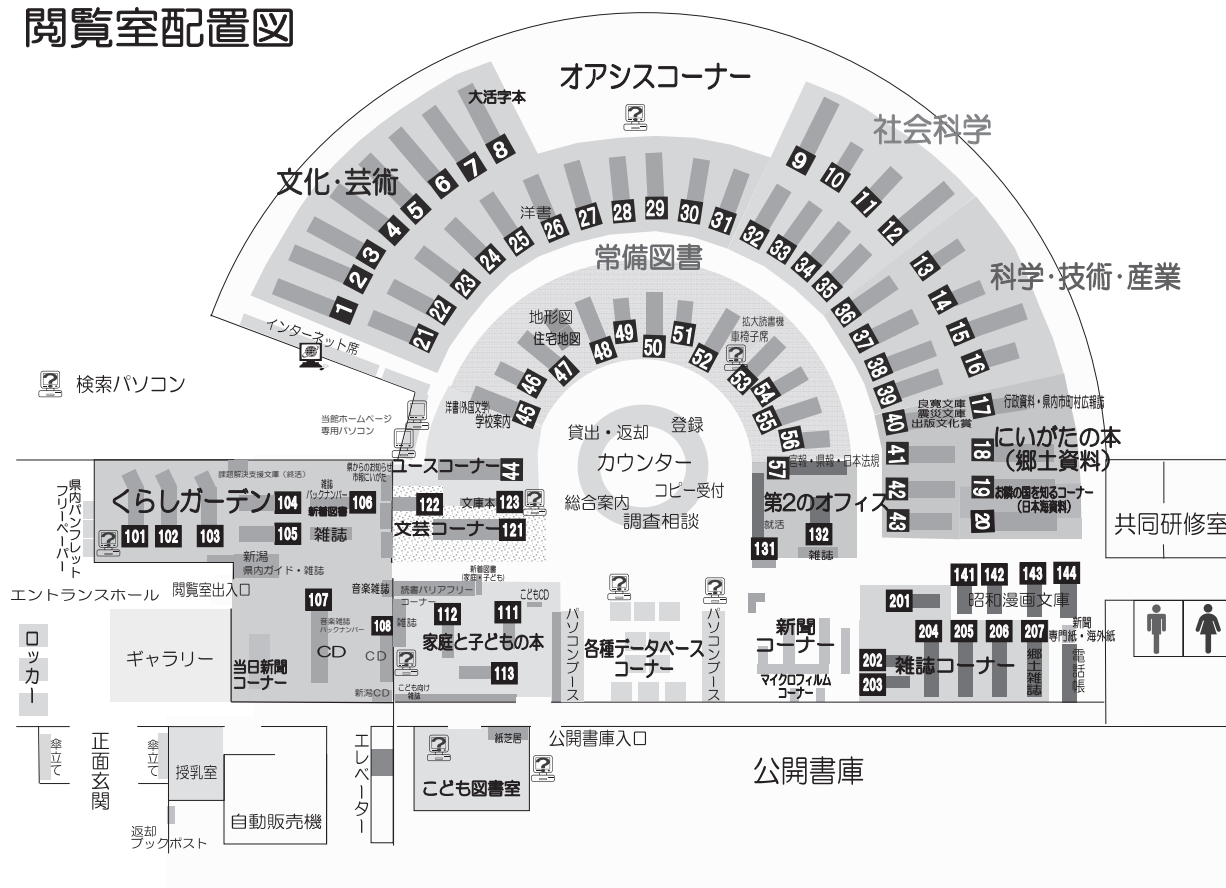
1 階



2 階



閲覧室配置図



2. コンピュータ

(1) 図書館システムサーバー

- ・ホストサーバ内部 1 台
- ・ホストサーバ外部 1 台
- ・フィルタリングサーバ 1 台

(2) 端末機

- ・業務用 2 2 台
- ・カウンターサービス用ノート P C 3 台
- ・利用者用 2 6 台

内訳	インターネット開放用	5 台
	特定ホームページ接続用	2 台
	館内 OPAC	9 台
	外部データベース接続用	1 0 台

新潟県立図書館規則

(昭和39年3月31日 新潟県教育委員会規則第5号)
最終改正 平成22年3月9日新潟県教育委員会規則第2号

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第33条及び新潟県立図書館条例（平成4年新潟県条例第37号）第2条の規定に基づき、新潟県立図書館（以下「図書館」という。）の管理運営について、必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 図書館の開館時間は、午前9時30分から午後7時までとする。ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「祝日」という。）及び12月28日は、午後5時までとする。

2 前項の開館時間は、図書館の長（以下「館長」という。）が必要と認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

(休館日)

第3条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 月曜日（その日が祝日に当たるときを除く。）

(2) 12月29日から翌年1月4日まで

(3) 特別整理期間（年間2週間以内）

2 前項の休館日は、館長が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(秩序の維持)

第4条 図書館を利用する者は、この規則に定めるもののほか、諸規程に従い、館内の秩序の保持に努めなければならない。

(利用の制限)

第5条 館長は、館内の秩序を乱し、又は乱すおそれのある者に対し、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

(利用の停止等)

第6条 この規則又は図書館の指示に違反した者に対しては、図書館の利用を停止し、又は禁止する。

(損害の弁償)

第7条 利用者が図書館資料（以下「資料」という。）を亡失し、又は損傷した場合は、現品又は相当の代金をもって弁償しなければならない。ただし、館長が不可抗力によると認めた場合は、この限りでない。

第2章 図書館資料等の館内利用

(館内利用)

第8条 閲覧室、共同研修室その他特に指定する場所の利用については、別に定めるところによる。

(資料の複写)

第9条 利用者は、図書館に対して、自らの調査研究のために必要な資料の複写を依頼することができる。

2 前項の複写に要する経費は、利用者の負担とする。

第3章 調査相談

(調査相談)

第10条 利用者は、図書館に対して、自らの教養、調査研究等のために必要とする資料について、調査を依頼し、相談することができる。

(経費の負担)

第11条 前条の規定による調査相談で、通信、複写等の経費を伴うものについては、利用者の負担とする。

第4章 図書館資料等の館外利用

(館外利用)

第12条 資料を館外で利用できる者は、県内に居住し、又は通勤し、若しくは通学する者とする。

(利用カードの交付)

第13条 資料を館外で利用しようとする者は、別に定めるところにより、利用カードの交付を受けなければならない。

2 前項の規定による利用カードの交付を受けようとするときは、身元を証する書類を提示しなければならない。

(利用冊数と期間)

第14条 館外において同時に利用できる資料の数は、図書等について10冊以内とし、その期間は2週間以内とする。ただし館長が特に必要と認めるときは、この限りでない。

(館外利用のできない資料)

第15条 貴重資料の保存その他特別な事由により、館長が不適当と認める場合には、資料を館外で利用することができない。

(図書館等の館外利用)

第16条 次の各号に掲げる図書館等は、別に定めるところにより、資料の館外利用をすることができる。

(1) 図書館法(昭和25年法律第118号)に規定する公立図書館及び私立図書館

(2) 国立国会図書館

(3) 学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する学校に付属する図書館又は図書室

(4) 社会教育法(昭和24年法律第207号)に規定する公民館

(5) その他館長が適当と認めるもの

2 前項の規定による利用に要する経費は、利用者の負担とする。ただし、館長が必要と認めるときは、この限りではない。

第5章 寄贈及び寄託

(寄贈及び寄託)

第17条 図書館は、図書館資料となるものの寄贈及び寄託を受けることができる。

2 資料の寄贈又は寄託をしようとする者は、別に定めるところにより、館長の承認を受けなければならない。ただし、図書館が寄贈又は寄託を依頼した場合及び軽易な場合は、この限りでない。

(寄贈者の表示)

第18条 寄贈を受けた資料には、寄贈者の氏名及び寄贈年月日を記入し、その篤志を伝えるものとする。

(経費の負担)

第19条 寄贈及び寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、特別の事情がある場合は、図書館がその一部又は全部を負担することができる。

(寄託資料の管理)

第20条 寄託された資料の管理については、図書館の所有する資料に準ずるものとする。ただし、寄託者の承諾のある場合を除き、館外利用を認めない。

2 寄託された資料の受託期間は、1年以上とし、館長がこれを定める。ただし、寄託者の請求又は図書館の必要により、受託期間中においてもこれを返還することができる。

(損害賠償の責任)

第21条 寄託された資料が、災害その他不可抗力によって亡失、汚損又は損傷した場合は、図書館は、損害賠償の責を負わない。

第6章 補則

(館長への委任)

第22条 この規則の施行について必要な事項は、館長が定める。

附 則

1 この規則は、昭和39年4月1日から施行する。

2 新潟県立新潟図書館館則(昭和26年新潟県教育委員会規則第3号)は、廃止する。

附 則(平成4年3月31日新潟県教育委員会規則第8号)

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

(略)

附 則

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

令和4年度 新潟県立図書館 運営基本指針行動計画に係る評価

1 評価項目（指標）

(1) 地域社会への貢献

指 標	目 標	実 績	達成率	評価
ア [行政連携] ギャラリー展示回数	6回	7回	117%	A
イ [行政連携] コーナー展示回数	24回	28回	117%	A
ウ 県庁貸出冊数	120冊	185冊	154%	A
エ 越後佐渡DL デジタル化画像数	1,000点	2,659点	266%	A
オ 越後佐渡DL アクセス件数	12,000件	10,907件	91%	B
カ 郷土人物/雑誌記事索引DB 収録数	2,500件	4,432件	177%	A
キ 郷土人物/雑誌記事索引DB アクセス件数	5,300件	4,442件	84%	C

(2) 県内図書館への貢献

指 標	目 標	実 績	達成率	評価
ア 県内図書館等への協力貸出冊数	16,000冊	14,362冊	90%	B
イ 訪問等回数（研修以外）	20回	21回	105%	A
ウ 高等学校図書館への協力貸出冊数	120冊	442冊	369%	A
エ 市町村職員向け研修会等参加人数（訪問研修以外）	200人	295人	148%	A
オ 市町村訪問研修回数	10回	15回	150%	A
カ 訪問研修メニュー数	5	4	80%	C

(3) 県民の生涯にわたる学びへの貢献

指 標	目 標	実 績	達成率	評価
ア 入館者数	400,000人	297,012人	74%	D
イ 個人貸出冊数	450,000冊	435,724冊	97%	B
ウ レファレンス協同DB 登録件数	40件	40件	100%	A
エ SNS への記事掲載回数	120回	124回	103%	A
オ サピエ資料の貸出冊数	240点	167点	70%	D
カ 職員全体研修会の開催（館内）	2回	2回	100%	A
キ 館内研修における職員の発表回数	10回	10回	100%	A
ク 職員の研修・会議等参加平均回数（全体研修除く）	平均2回	平均2.2回	111%	A

2 図書館協議会による評価

(1) 協議会の開催

・日時・場所 令和5年3月17日（金）新潟県立図書館・大研修室

(2) 委員会とりまとめ

(1)における各委員の意見を千錫烈委員長（関東学院大学社会学部教授）がとりまとめ、図書館協議会による評価とした。

令和4年度新潟県立図書館運営基本指針 行動計画評価シート

1 地域社会への貢献

・定量的評価 (5=100%以上 4=90～100% 3=80～90% 2=70～80% 1=70%未満)

・総合評価 (A＝成果を上げている (4.5以上)、B＝順調に進んでいる (3.5以上4.5未満)、C＝概ね順調に進んでいる (2.5以上3.5未満)、D＝順調に進んでいない (1.5以上2.5未満)、E＝事業の見直しが必要 (1.5未満))

項目名	取組概要	指標・目標値	目標達成のための主な取組（実施状況）	実績	達成率・評価	自己評価	総合評価	協議会意見
県各部署とのコラボ展示	・県各部署へのPR ・展示の実施 ・「読書お便りコーナー」市町村巡回展示の実施	ギャラリー展示回数 【6回】	コラボ展示について行内に連携の呼びかけを行い、各部署から展示要望が寄せられた。 年度前半は県立高等学校や一般県民の利用が多かったが、県各部署との連携展示は後半に集中して実施した。 ①めざせ！食品ロス削減パネル展（県環境局資源循環推進課）9.27～10.18 ②読書おたよりコンクール受賞作品展示 10.25～11.27 ③「海洋プラスチック」削減に向けたパネル展（県環境局資源循環推進課）11.8～22 ④新潟県環境保全ポスターコンクール受賞作品展（県環境局環境政策課）1.17～30 ⑤「いのち・愛・人権」パネル展（新潟県人権・同和センター）1.17～30 ⑥拉致問題を考える巡回パネル展（県知事政策局国際課）1.30～2.14 ⑦にいがたフォレストリーママガジン写真展（県農林水産部林政課）3.14～28	7回	達成率117% 評価（5） 100%以上	行内に連携の呼びかけを行い、各部署から展示要望が寄せられた結果、当初目標を達成した。 本年度も引き続き、行政連携による県施策の情報発信に取り組んでいく。 昨年度から開始した「読書お便りコーナー」市町村巡回展示は県内4館で開催予定で、読書活動推進のPRにつながっている。	A	県の施策を県民に届ける場としてのコラボ展示等の図書館利用は効果的である。引き続きの実施を望む。 「県の行政施策と連携した取組」では全ての項目で目標が達成されており、職員の努力がうかがえる。各部署とのコラボ展示、行政施策の広報は市としても参考にさせていただきたい。
特設コーナーにおける県行政施策の広報	・施策広報コーナーの整備 ・パブリックコメント・コーナーの充実 ・県各部署への周知 ・展示の実施	コーナー展示回数 【24回】	県職員専用ポータルサイトを活用して行内に呼びかけを行うとともに、来館者の関心が高そうな施策について当館から連携を打診し展示、実現した。 展示資料及び施策をより効果的にPRできるよう、展示コーナー内でブックリストと連携先から提供されたパンフレット、ブレイゼント付きのアンケート、啓発グッズ等の配布を実施した。また、ホールでのイベントやギャラリー展示と連動させた展示も実施した。 （連携実績） 食品・流通課、県立歴史博物館、生涯学習推進課、障害福祉課、県立近代美術館、観光企画課、県立歴史博物館、健康づくり支援課、県立方代島美術館、県民生活課、人権啓発室、広報広聴課	28回	達成率117% 評価（5） 100%以上	県施策に関する図書のPR展示について様々な部署から申込みがあり、多彩なテーマで展示を実施することができた。 パンフレットや啓発グッズは来館者にも好評で、県施策のPRにつながった。また、アンケートも多くの方に回答いただき、展示を実施した部署においては県民の意見を聴取する貴重な機会にもなったと思われる。	A	「県の行政施策と連携した取組」では全ての項目で目標が達成されており、職員の努力がうかがえる。各部署とのコラボ展示、行政施策の広報は市としても参考にさせていただきたい。（再掲）
県各部署への情報提供の拡大	・県庁貸出の継続改善 ・県各部署への周知	県庁貸出冊数 【120冊】	県行政を支える取組として県各部署や職員への情報提供によるサポート体制の充実を目指し、申込方法の簡素化などの運用改善を図った。 県職員専用ポータルサイトを活用してサービスの周知を実施した。その他にも、通常業務で他部署と情報交換を行った際に県庁貸出サービスを紹介し、その後、活用につながった事例があった。	185冊	達成率154% 評価（5） 100%以上	県職員専用ポータルサイトでの呼びかけにとどまらず、日常業務で交流した折など、様々な機会をとらえて県各部署へPRを行ったことにより、認知度の向上につながっている。	A	県各部署への図書館の有用性のアピールにもなり、目標も達成されており評価できる。引き続き、認知度の向上・貸出利用につながるよう施策を継続していただきたい。

	項目名	取組概要	指標・目標値	目標達成のための主な取組（実施状況）	実績	達成率・評価	自己評価	総合評価	協議会意見
文化遺産としての郷土資料の収集・保存・活用	新潟県関係資料の積極的収集	・出版情報の多角的な把握 ・積極的収集と展示 ・書庫等の保存環境の整備 ・デジタル化も見据えた行政資料の収集・展示の改善		新聞や機関誌などのチェックにより郷土資料の出版情報を多角的に収集した。 行政資料の収集については欠号状況・出版状況のチェックを行い、常備依頼・受入れを進めた。 会場でデータベース化に至っていないあった過去の行政資料やパンフレット類についてもデータ作成・製本・受入に取り組んだ。 書庫内でのカビ除去作業も適宜進めており、書庫入口の粘着マット設置などによるカビ防止策も継続して行っている。			行政資料については、概ね順調に寄贈依頼・受入れを進めることができた。今年度は大口の寄贈申込みがあり、公用車で受取りに行つて貴重な資料の受入れを行うことができた。 市での郷土資料寄贈の呼びかけを更に工夫して積極的な収集に努めていきたい。		新潟県関係の郷土資料について、収集したものをどのように活用したか、あるいはしていくのかということも記載してほしい。 小・中学校では、郷土の偉人について学習する機会を設定している学校が多いので、市町村の図書館とこれまでに以上に連携し、情報共有及びPR活動を展開しても良いと考える。
	越後佐渡デジタルライブラリーの充実	・デジタル資料の追加 ・利用環境の整備 ・利用者へのPR	デジタル化画像数 【1,000点】	予定通り4機関に参加いただき無事撮影を行った。 令和5年3月までにデジタルライブラリに追加・公開する予定である。	2,659点	達成率266% 評価（5） 100%以上	当初の年間スケジュールどおり作業を進めることができた。 撮影した資料点数は56となり、合計で2,650画像となった。	A	コンテンツ数は順調に伸びているが、一方でアクセス件数は目標値に届かなかった。利用者のアクションが無いと伸びない項目なので、図書館側がコンテンツで気づいてほしい部分もあるが、引き続き、現状の取組策（即上のギャラリー更新や現物の展示）を続けていくことが重要であると考え。
			アクセス件数 【12,000件】	ホームページ上で「新潟県の歴史と文化を伝えるギャラリー」を2ヶ月ごとに更新して、ツイッターでもPRに努めた。 併設の文書館主催の講座と連携して、デジタル化した資料の現物を閲覧室内でも展示するなど利用者へのPRを行った。	10,907件	達成率91% 評価（4） 90～100%	ギャラリーの更新を定期的に実施し、SNSでのPRも行ったが目標達成には至らなかった。 3月の新編データ公開に合わせ、さらにPRを行ってきたい。	B	アクセス件数については、どのようなものが所蔵されているかを知らせていく工夫などをして評価の向上に努めてほしい。 とりわけ、デジタル化画像数及びデータベース収録数の達成率を素直に感じ、今後も更なる伸びを期待する。
			データベース収録数 【2,500件】	郷土人物索引、郷土雑誌記事索引のいずれも予定していた採録対象資料のデータ登録を終了した。	4,432件	達成率177% 評価（5） 100%以上	目標を超える4,248件の登録を行うことができた。 今後も登録作業を進め、データベースの充実に努めていきたい。	A	「越後佐渡デジタルライブラリー」は点数が増え、利用も楽しみみである。 小・中学校では、郷土の偉人について学習する機会を設定している学校が多いので、市町村の図書館とこれまでに以上に連携し、情報共有及びPR活動を展開しても良いと考える。（再掲）
	郷土人物/雑誌記事索引 データベースの充実	・データの登録 ・利用者へのPR	アクセス件数 【5,300件】	郷土人物について調べる際のデータベースの使い方を案内するページを作成してPRしていく。 3月上旬に「人物ビッグアップ！河井権之助」を公開する予定である。	4,442件	達成率84% 評価（3） 80～90%	昨年度よりはアクセス数が増加したが、目標値を下回った。 ホームページのリニューアルに併せて更なるPRを行ってきたい。	C	アクセス件数については、どのようなものが所蔵されているかを知らせていく工夫などをして評価の向上に努めてほしい。（再掲） とりわけ、デジタル化画像数及びデータベース収録数の達成率を素直に感じ、今後も更なる伸びを期待する。（再掲） 小・中学校では、郷土の偉人について学習する機会を設定している学校が多いので、市町村の図書館とこれまでに以上に連携し、情報共有及びPR活動を展開しても良いと考える。（再掲）

2 県内図書館への貢献

- ・定数評価 (5=100%以上 4=90～100% 3=80～90% 2=70～80% 1=70%未満)
- ・総合評価 (A=成果を上げている (4.5以上)、B=順調に進んでいる (3.5以上4.5未満)、C=概ね順調に進んでいる (2.5以上3.5未満)、D=順調に進んでいない (1.5以上2.5未満)、E=事業の見直しが必要 (1.5未満))

項目名	取組概要	指標・目標値	目標達成のための主な取組 (実施状況)	実績	達成率・評価	自己評価	総合評価	協議会意見
県内図書館等への協力貸出の充実	・県民へのPR ・市町村等のニーズ調査と貸出体制の見直し ・小規模図書館等へのセット図書の見直し及び貸出 ・展示用コレクションの貸出	協力貸出冊数【16,000冊】	従来の制度での協力貸出に加え、昨年10月に開始した市町村立図書館等のテーマ別図書セット貸出サービスを本格化させた。市町村立図書館からの購入図書のリンクエラストを常時受け付けており、これによりニーズを把握している。	14,362冊	達成率90% 評価 (4) 90～100%	新型コロナウイルス感染症による利用者の行動変容に加え、冬季の大雪等が図書館に出かけるという行動を鈍らせた結果と分析している。目標値を下回っているものの、今後も県内市町村との情報交換によりニーズを把握し、利用につながる蔵書の充実を図っていく。また、次年度はSNS等を活用して制度の活用を積極的に訴え、利用促進を図りたいと考えている。	B	通常のILL (相互貸借) だけでなく「テーマ別図書セット」の貸出の本格化などの取り組みは非常に評価できる。県立図書館の専門的な選書眼で選んだ図書を市町村にセット貸出することは市町村立図書館の選書や蔵書構成の助にもなると思う。達成率は90%だが市町村立図書館もコロナ禍で利用が減っているところが多いため、仕方ない部分もあると考える。
県内図書館等への訪問の充実	・市町村図書館等への訪問 ・高等学校への訪問相談 ・相談・打合せなど、様々な機会を捉えて訪問の実施	訪問等回数 (研修以外)【20回以上】	以下の訪問事業を実施し、各館の相談対応や情報交換等を行った。 ①5月26日 訪問相談 (県立羽茂高校図書館) ②6月3日 新館視察 (長岡市立尾尾図書館) ③6月28日 訪問相談 (県垣蔵文化財調査事業団) ④6月29日 阿賀野市学校図書館協議会図書館主任研修会 (阿賀野市立柳山小学校) ⑤6月30日 新潟県立・市立・大学図書館相互協力担当者会議 (新潟市立中央図書館) ⑥7月5日 訪問相談 (県立長岡高校図書館) ⑦7月22日 訪問相談 (市町村立図書館) ⑧7月29日 訪問相談 (十日町高等学校図書館) ⑨8月31日 訪問相談 (県立相模高校図書館) ⑩9月21日 電子図書館サービス実施状況ヒアリング (三条市教育委員会) ⑪9月21日 電子図書館サービス導入検討状況ヒアリング (田上町教育委員会) ⑫9月26日 訪問セミナー (弥彦村公民館図書室)「地域資料の収集と活用」 ⑬10月6日 訪問セミナー (小千谷市立図書館)「地域資料の収集と活用」 ⑭11月18日 訪問相談 (県高校図書館協議会相模地区連絡会) ⑮11月26日 新潟県視覚障害者情報センター事業推進懇談会 (県視覚障害者情報センター) ⑯11月30日 訪問相談 (出雲崎町立図書館) ⑰11月11日 第2回新潟県立・市立・大学図書館相互協力担当者会議 (新潟市立中央図書館) ⑱2月9日 障害者サービス担当者情報交換会 (県地蔵庵障害者情報センター) ⑲2月10日 訪問相談 ((田上町)地域学習センター) ⑳3月1日 訪問相談 (長岡市立中央図書館) ㉑3月13日 訪問相談 (弥彦村公民館図書室)	21回	達成率105% 評価 (5) 100%以上	年度当初の目標を達成した。次年度は電子図書館サービスの検討状況等も踏まえるながら、引き続き細き相談や情報交換等により、状況に応じたきめ細かな支援を行ってきたい。	A	今回は目標を達成したが、先方からの依頼によって訪問回数が変わってしまったので、例えば、希望がなくても県立図書館側から定期的に県内の図書館を順番に訪問することも重要だと考える。(県立図書館職員と市町村立図書館職員との交流にもつながる。) 会議の際にも話があったように、現場を見ただけでのアドバイスなど実際に訪問することが有効な場合を除き、あえて訪問する必要がない場合も多いのではないかなと思う。 県立高等学校図書館への訪問相談は意義深いことであるので、今後、いっそう増加することを望む。 大切な活動だが、外部の人間からはわかりにくい活動と思われるので、各館からの相談内容や具体的な指導など、箇条書きで表記していただければと思う。
県立高等学校図書館への支援	・高等学校への訪問相談 ・協力貸出の推進 ・連携事業の実施	高等学校協力貸出冊数【120冊】	県立学校への図書貸出サービスに関するチラシ(利用カード作成の案内を含む)、サービス利用マニュアルを作成し、5月末に県立高等学校等へ配布をした。	442冊	達成率368% 評価 (5) 100%以上	学校図書館司書との情報交換の機会が増え、学校現場での資料のニーズや活用方法、意見などを詳しく聞くことができるようになった。今後、より多くの学校と気軽に意見が言える関係性を築き、現場の意見をサービス改善や選書に役立てていきたい。	A	身近な市町村立図書館との連携も多いい中で、展開している項目である。学校司書との連携や授業での活用など今年度の実績を引き続き来年度につなげていきたい。 高校生向けに、学校配付のタブレットによる調べ学習や読書指導等における充実した活用につながる取組があるとよいと感じる。

県内図書館等が実施するサービスへの支援

項目名	取組概要	指標・目標値	目標達成のための主な取組（実施状況）	実績	達成率・評価	自己評価	総合評価	協議会意見
県内図書館等職員の人材育成 各種研修会等の実施	・座席別研修等の実施 ・オンライン研修 ・訪問研修の実施 ・訪問研修メニューの改善・貸出	研修会等参加人数 (訪問研修以外) 【200人】	オンライン形式を取り入れ、より多くの職員が参加しやすくなるよう取り組んだ。 ①5月25日 視覚障害者サービス研修基礎編（オンライン）33人 ②6月16～17日 新潟県公共図書館新任職員研修会（1日目・会場11人、オンライン15人、2日目・会場10人、オンライン15人）計51人 ③7月11日 新潟県公共図書館児童部門研究集会（集合）39人 ④9月27日 新潟県公共図書館中堅職員研修（オンライン）50人 ⑤10月4日 新潟県公共図書館総合部門研究集会（オンライン）40人 ⑥11月25日 視覚障害者サービス研修基礎編（オンライン）13人 ⑦3月8日 新潟県公共図書館専門職員研修会（オンライン）69人	295人	達成率148% 評価（5） 100%以上	年度当初の目標を達成した。 視覚障害者サービス研修基礎編をオンラインで実施し、より多くの参加が得られた。 遠隔地の図書館を中心にオンライン研修の要望があるため、次年度も開催方法を工夫しながら充実した内容の研修を実施し、県内図書館のレベルアップを図っていく。	A	目標を達成して県内の図書館職員のレベルアップに貢献できている。オンライン・対面どちらでもメリット・デメリットがある。研修の趣旨や参加者を勘案して、参加者も多く内容も充実し、職員同士の交流もできそうな開催方法で引き続き研修を開催していただきたい。
		市町村訪問研修回数 【10回以上】	以下の訪問研修を実施し、県内図書館の人材育成に取り組んだ。 ①6月24日 視覚障害者サービス研修・実践編（上越市立高田図書館） ②6月30日 視覚障害者サービス研修・実践編（柏崎市立図書館） ③7月6日 視覚障害者サービス研修・実践編（佐渡市立南津図書館） ④7月7日 レファレンス研修・初級編（新潟市立中央図書館） ⑤7月11日 レファレンス研修・初級編（新潟医療福祉大学図書館） ⑥9月12日 レファレンス研修・初級編（弥生村公民館図書室） ⑦9月26日 レファレンス研修・郷土レファレンス編（十日町図書館） ⑧10月13日 視覚障害者サービス研修・実践編（新発田市立中央図書館） ⑨11月2日 資料修理や保存の基礎（新潟大学附属中央図書館） ⑩11月18日 資料修理や保存の基礎（聖籠町立図書館） ⑪11月28日 レファレンス研修・初級編（燕市立図書館） ⑫1月13日 資料修理や保存の基礎（村上市立中央図書館） ⑬2月1日 レファレンス研修・初級編（新潟市立中央図書館） ⑭2月27日 レファレンス研修・初級編（弥生村公民館図書室） ⑮3月6日 資料修理や保存の基礎（長岡市立中央図書館）	15回	達成率150% 評価（5） 100%以上	年度当初の目標を達成した。 図書館サービスの要であるレファレンス研修のニーズが依然として高いため、次年度も引き続き研修内容の向上を図りつつ、目標の達成を目指していきたい。	A	15回と目標よりも大幅に多い回数となり、県内の図書館職員のレベルアップに貢献できている。相手先からの依頼によって数値が変化するので、例えば訪問研修をしていない図書館へ直接アピールをするなどの方法も今後は検討していただきたい。
		訪問研修メニュー数 【5】	視覚障害者情報センターとの連携による障害者サービス研修を再編成し、基礎編（オンライン）と実践編の2段階で実施、研修メニューの改善と充実を図った。 ・視覚障害者サービス研修・実践編 ・レファレンス研修（初級編） ・レファレンス研修（郷土編） ・資料の修理や保存の基礎	4	達成率80% 評価（3） 80～90%	訪問センターの経験値蓄積により内容を向上させ、研修として実施できるよう取り組む予定であったが、前半はコロナウイルス感染症の影響もあり訪問の実績が伸びず、メニュー数の増加には繋がらなかった。 次年度は訪問セミナーの内容をブラッシュアップさせ、研修メニューに加えることで目標の達成を目指していきたい。	C	目標5で今回は4だったので、今後、コンテンツ数の拡大を期待したい。（いたすちに数を増やすのではなく、しっかりと内容を吟味して充実したメニューとしていただきたい）。県立図書館の職員が講師を務めることから、県立図書館職員のスキルアップにもつながるため、多くの県立図書館職員が講師ができるようになっていただきたい。

3 県民の生涯にわたる学びへの貢献

・ 定量評価 (S=100%以上 4=90～100% 3=80～90% 2=70～80% 1=70%未満)

・ 総合評価 (A=成果を上げている (4.5以上) 、 B=順調に進んでいる (3.5以上4.5未満) 、 C=概ね順調に進んでいる (2.5以上3.5未満) 、 D=順調に進んでいない(1.5以上2.5未満))

項目名	取組概要	指標・目標値	目標達成のための主な取組 (実施状況)	実績	達成率・評価	自己評価	総合評価	協議会意見
利用サービスの改善	・ 利用しやすいレイアウト変更等 ・ 調査相談 (レファレンス) 機能の向上 ・ SNSによる情報発信	入館者数 【40万人】 ※コロナ禍の影響を考慮	県職員専用ポータルサイトでの職員へのお知らせやツインタナーでの情報発信に努めるとともに、資料の貸出サービスに際して利用者の利便性を高めるための手続を簡素化するなどの改善を実施した。 また、利用者要望に応えて館内の利用環境改善のや利用ガイド等の改訂作業を進めている。	297,012人	達成率74% 評価 (2) 70～80%	県内における新型コロナウイルス感染症の流行は落ち着きつつあり、秋には入館者数も復調傾向にあったが、12月11月にかけての大雪により来館者が減少した。 新型コロナウイルス感染症の5類移行に備え、利用環境の改善に取り組んでいく。	D	入館者数は74%だが、貸出冊数は97%とほぼ目標達成できているが、コロナ禍の中で新しい読書習慣にもきちんと対応できない証左であり、評価のできる内容である。 (入館者数についてはコロナ禍や大雪等で図書館がフロントホールでできない要素も多いため取扱いを考えた)
		貸出冊数 【45万冊】 ※コロナ禍の影響を考慮	資料費の削減に対応しながら、引き続き資料収集方針のもと効果的・効率的な選別に努めるとともに、閲覧室展示では時事的なテーマの展示や県各部門との連携展示を積極的にを行い、資料の利用促進を図った。 併せて書架内展示や資料の見せ方の工夫など、魅力ある棚づくりに努めた。	435,724冊	達成率97% 評価 (4) 90～100%	様々な取組により11月までの貸出冊数は順調に推移していたが、12月から1月にかけての大雪により来館者が減少し、その後の貸出冊数も伸び悩んだ。 例年、気候が安定するが、3月は来館者数が回復する傾向にあることから、引き続き利用促進に取り組んでいく。	B	今後は電子書籍サービスの早期導入により、若い世代や遠隔地の利用者の増加やサービスの充実につなげていきたい。
		レファレンス協同データベース登録件数 【40件】	利用者から寄せられた調査相談内容から、主に郷土に関するテーマなど、県民の調査研究活動に資すると思われる事例や関心が高いと思われる事例を選定してデータベース登録し、インターネット上に一般公開する。	40件	達成率100% 評価 (5) 100%以上	2月末に新規データを一般公開したことにより、一般に公開している登録データは680件から720件に増加した。 当該登録データの直近1年間におけるアクセスは105,754回に上っており、県内外を問わず、新潟県に関する調査研究活動に寄与することができている。 次年度以降も引き続き、調査相談機能の向上に取り組んでいきたい。	A	目標通り行われている点については評価できる。全国の図書館が参加しているが新潟県立図書館職員もメンバーとして参加している点については、目標以上のコンテンツ掲載を目指していただきたい。720件の登録件数も県立図書館では健闘している件数であり、十分に評価できるものである。(ぜひ福井県立図書館の2,000件を目指していただきたい。)
		SNSへの記事掲載回数 【120回】	SNSでも向けイベントの情報や児童青少年向けコーナー等の若年層向けの情報や、県立図書館の様々なサービスを活用して発信し、来館利用に繋がるように取り組んだ。	124回	達成率103% 評価 (5) 100%以上	年度当初の目標を達成した。 公開している登録データも徐々に増えてきており、図書館をより身近に感じてもらえるソースとして、次年度以降も活用し続けることができる。 他館の事例等も参考にしつつ、図書館へ関心を持ってもらえ、来館のきっかけに繋がる取り組みを考えていきたい。	A	SNSの活用は順調に更新してもスルーされることも多いので120回の目標は適当であると考え。(協議会も思っている。)
読書に困難のある県民へのサービスの充実	・ 新コーナー設置と資料の充実 ・ 利用者のニーズに合ったサービスの提供 ・ サービス等サービスのPR	サビエ資料の貸出冊数 【240点】	児童読書推進センターと連携して実施した「市町村図書館職員向け読書サビエサービス研修」では、オンライン型・訪問型の両方でサビエ活用への呼びかけを行った。 12月にぎやかりで「見て、聴いて、楽しむ！ペリアリアー読書」展 示および関連イベントを実施し、サビエをはじめとした読書者向け資料やサービスの普及・啓蒙に努めた。 サビエ資料を利用するための登録手続きについて、読書等により自力の申込書記入が困難な方に対し、電話による利用登録ができるよう制度を拡充した。	167点	達成率70% 評価 (1) 70%未満	サビエの利用者は昨年度より若干名増加したものの、継続利用につながらない場合もあり、全体的な貸出冊数は伸びなかった。引き続き助読団体に向けたPR方法を検討していく。 また、次年度導入予定の電子書籍サービスについても、それぞれのニーズにあった資料を提供できるよう、より効果的な広報の方法を検討していきたい。	D	サビエ資料の貸出点数は利用者次第で数値が変わってくるので、達成率が低評価なのは仕方ないと考え。読書バリアフリー法の理念に沿って、利用者は少なくとも、こうした資料の充実を図っていただきたい。 「入館者数」「個人貸出冊数」「サビエ資料の貸出冊数」の評価については要因もあらうが、図書館側からの働きかけの強化が必要と思う。(中掲)
		子どもや若い世代の読書推進	県立学校への図書貸出サービスに関するチラシ(利用カード作成の案内を含む)、サービス利用マニュアルを作成し、5月末に県立高等学校等へ配布をした。(中掲)	2回	達成率100% 評価 (5) 100%以上	読み聞かせイベントの開催が冬季になり、積雪等のためコロナ前ほどの参加者数には至っていないが、毎週数組ずつ参加がある。 小学生向けのイベントは、イベントを目的に来館し参加してくださった方もおられ、新規の利用にもつながった。 学校図書館司書との情報交換の機会が増え、学校現場での資料のニーズや活用方法、意見などを詳しく聞くことができるようになった。 今後も、より多くの学校と気軽に意見が言える関係性を築き、現場の意見をサービス改善や選書に役立てていきたい。(中掲)		読み聞かせイベントなど、ボランティア団体などと共に土日の実施が集客にもつながる。 親子連れが利用しやすい立地であり、駐車場も無料ということもありゆつくりと本や絵本を楽しむことが出来る環境なので、親子のイベントを読み聞かせだけに限らず図書館の押し出し花づくりや絵本カードなど、見ながらの体験、本への興味を持たせるため、こども図書室の活動の充実が大切なことだと思う。
県民の読書環境の整備		職員全体研修会の開催 【2回】	6月の閉館日に、参加人数を分けて複数回行うやり方で、全体研修を実施した。 10月は蔵書点検による休館期間中に、全員参加での研修を実施した。 <実績> ・ 6月 電子書籍サービスについて ・ 10月 認知症の基礎知識と基本的対応について	2回	達成率100% 評価 (5) 100%以上	年間計画を立てて予定どおり2回実施できた。全員が同時に受講する機会を確保することが難しかったため、分散型(人数別)の研修方法も実施した。 今後も研修内容や方法を工夫し、図書館サービスのレベルアップにつなげていきたい。	A	「職員の研修機会の充実」については、これまで通り職員の能力向上に努めてほしい。

項目名	取組概要	指標・目標値	目標達成のための主な取組（実施状況）	実績	達成率・評価	自己評価	総合評価	協議会意見
県立図書館職員能力の育成	職員研修機会の充実 ・研修に参加しやすい環境の整備 ・研修成果の共有と自己研鑽	館内研修における職員の発表回数 【10回】	オンライン研修等を活用してより多くの職員が研修を受講した。質・量・成果を共有するため、各職員が受講した研修について報告し、質疑応答を行う伝達研修を実施した。 ＜実績＞ ①Japan Open Science Summit 2022 ②県内公共図書館総合部門研究集会 ③関東地区公共図書館研究発表大会 ④関東地区公共図書館研究発表大会 ⑤子ども読書レベルアップ研修 ⑥全国図書館大会 ⑦関東甲信越静区別研修 ⑧「がん情報ギフト」5周年記念フォーラム ⑨国立国会図書館蔵書者サービス担当職員向け講座 ⑩図書館等公衆送信サービス	10回	達成率100% 評価（5） 100%以上	図書館業務に関する知識やスキルを高め、サービス向上につなげるため、全体研修の機会に10名の職員が研修成果を発表した。また、指標の実績には加算していないが、図書館の新たなサービスに関する研修を若手職員が講師となり行った。今後も、受講者による伝達研修や図書館サービス研修の機会を設け、職員の能力向上を図っていききたい。	A	各職員が参加した研修内容を館内職員に報告する伝達研修の実施は、職員のスキルアップにつながり、大いに評価できるものである。 年間の研修受講予定は分かると思うので、計画的に目標達成に向けた取組を行うことが求められると考える。研修した内容を、報告する必要があると考える。 「職員の研修機会の充実」については、これまで通り職員の能力向上に努めてほしい。（再掲）
			オンライン研修等を活用することによって、職員の受講機会を確保することができた。 ＜実績＞ ①5月24日 メディア研修会（Zoom操作）2名 ②5月31日 キャッシュレス決済導入研修3名 ③6月10日 JAPAN OPEN SCIENCE SUMMIT(JOSS)2022 2名（オンライン） ④7月1日 新潟県公共図書館児童部門研究集会1名 ⑤7月7日 サビエ研修会1名（オンライン） ⑥7月22日～ 関東地区公共図書館協議会研究発表大会3名（オンライン） ⑦8月2日 蔵書者サービス担当職員養成講座（基本編）1名（オンライン） ⑧8月18日、9月9日 レファレンス共同DB担当者研修会1名（オンライン） ⑨8月30日～9月1日 新任図書館長研修会1名（オンライン） ⑩8月30日 これからの公共図書館～学校連携、図書館のスマート化にむけて1名（オンライン） ⑪9月9日 子ども読書レベルアップ研修会1名（オンライン） ⑫9月27日 新潟県公共図書館中堅職員研修1名（オンライン） ⑬9月30日 図書館等公衆送信サービス説明会1名（オンライン） ⑭10月4日 新潟県公共図書館総合部門研究集会2名（オンライン） ⑮10月6～7日 全国図書館大会群馬大会（オンライン）2名 ⑯10月11日～ リモートラーニングによるデジタル人材育成のための基礎研修1名 ⑰10月27日～全国公共図書館研究集会（サービス部門 総合・経営部門）3名 ⑱11月1日 図書館総合展・著作権フォーラム1名 ⑲11月17日 がん情報ギフト5周年記念フォーラム1名 ⑳11月17日 デジタルリテラシー修得（デジタル人材育成のための基礎研修）1名 ㉑11月25日 視覚障害者サービス研修基礎編（オンライン）2人 ㉒11月28～29日 国立国会図書館国際子ども図書館児童文学連続講座1名 ㉓11月29～12月2日 関東甲信越・静地区図書館地区別研修（茨城県立図書館）1名 ㉔11月30日 総務研修会（総務事務の基本・判例の読み方のコツ）1名 ㉕12月6～7日 蔵書者サービス担当職員向け講座1名 ㉖12月8日 国立国会図書館関西館開館20周年記念講演・シンポジウム1名 ㉗1月26日 令和4年度SDGs推進セミナー2名 ㉘3月8日 新潟県公共図書館専門職員研修会（オンライン）2人	平均 2.2回	達成率111% 評価（5） 100%以上	オンライン研修等の活用によって、年度当初の目標を達成した。 研修・会議等のオンライン開催が増えたことで、全国規模や県外研修・会議等の参加機会が格段に増え、全国的な研修も、可能な限り参加機会を確保して、職員の育成と能力向上を図っていききたい。	A	平均2.2回と目標を上回っており、評価できる内容である。引き続き職員のスキルアップのために各種の研修に積極的に参加していただきたい。 職員の更なるスキルアップのための職員研修については、オンライン開催が非常に効果的であり、更なる職員の参加機会の増えをお願いしたい。 年間の研修受講予定は分かると思うので、計画的に目標達成に向けた取組を行うことが求められると考える。研修した内容を、報告する必要があると考える。（再掲） 「職員の研修機会の充実」については、これまで通り職員の能力向上に努めてほしい。（再掲）

令和4年度新潟県立図書館運営基本指針 行動計画 に係る意見

1 地域社会への貢献 全体（今後の取組を含む。）への意見

- ・ A 評価のものについては、引き続き内容の充実を図ってほしい。
- ・ 県立図書館には多くの素晴らしい資料が所蔵されていると聞いている、これらをギャラリー展示し美術館や博物館的な役割を果たし、関連した図書の利用につなげていただきたい。
- ・ 書籍や資料の大切さを文書館と共同で、広く県民に伝えていただけないか。

昭和の世代に活躍した郷土史家、研究者の先生方が相次いで亡くなられている。そういう方々の蔵書がご家族の手で廃棄されているのが残念である。難しい問題とは思いますが、廃棄されるものの中に郷土新潟にとって大切な資料もあると考えられる。ご一考いただけるとありがたい。

- ・ 「越後佐渡 DL デジタル化画像数」、「郷土人物/雑誌記事索引 DB 収録数」の項目が 100% を大きく超えているのに比べ、「アクセス件数」の項目が B、C 評価になっているということは、需要が想定よりも少ないということである。今後の需要増が見込めるかどうかが気になる。
- ・ 貸出冊数の目標もよいのだが、何に基づき目標冊数が設定されているのか不明である。数値目標の根拠を示していただきたい気がする。
- ・ 定性的目標があってもよい気がする。
- ・ レファレンスの質は評価しにくいだろうが、顧客満足度で図ってもよい気がする。
- ・ 単なる図書の検索が仕事では、司書の方もつまらない気がする。

2 県内図書館への貢献 全体（今後の取組を含む。）への意見

- ・ 令和4年度の評価（案）については特に意見はないが、令和6年度以降は回数にこだわらない目標としてもよいのではないか。
- ・ 全体的に順調であると思う。
- ・ 協力貸出冊数については、需要の予測が立ちにくいいため、数値的目標を設定するのが難しいように思う。
- ・ 予算の削減等で、どこも図書館の人員が削減され、専門の司書数が減っていくと思われる。そのようなスタッフの減員による差で地域のサービスに差がつかないように応援や指導など、今後も計画を立ててほしい。
- ・ 訪問等回数（研修以外）の目標を設定しているので、最初からその目標を達成できるような計画的な訪問を企画した方がよい。計画したが実施できなかったのなら良いと考える。
- ・ 県内図書館への助言や研修は目的意識と明確な目標に基づき回数目標と定性的な評価を併用すべきかと思う。
- ・ 県内図書館の何に貢献したのか評価不能である。
- ・ 県内図書館の他者評価を導入してみるのも一つの手段ではないか。

3 県民の生涯にわたる学びへの貢献 全体（今後の取組を含む。）への意見

- ・コロナ禍による影響がある中、様々な取組をされているのがわかった。評価の低いものについても、やむを得ない部分があるのかと思うので、引き続き目標達成に向けて努めていただきたい。
- ・D 評価ということだが、サピエ資料の需要が県内にどの位あるのか、単純に前の年よりも数値を上げることが目標として適切なのかが気になる。
- ・図書を貸出する以外でも県民のニーズを発掘し、利用につなげる方法もあると思う。例えば図書館司書の知見を利用した資料の探し方講座などがあってもいい気がする。図書の貸し出しやレファレンス以外でも図書館に対する隠れた需要はあると思う。個々の館員の創意を発揮した事業を行うことを要望する。
- ・県立図書館だから県内の情報を発信するというのもよいのだが、グローバルな情報化の時代に適した最先端の情報発信を期待するのは無理なことだろうか。

新潟県立図書館運営全体に対する意見

- ・県立図書館の役割として、行政との連携、貴重な資料の収集・保存はあると思うが、一般の人の図書館利用率を上げて行く事も大切だと思う。図書館を認識してもらう為に、写真なども多用したホームページの作成、学校・学生などへの働きかけ等、積極的な発信が必要だと思う。
- ・達成率が100%よりもはるかに高い項目については、Aではなく、AAやSという評価をしても良いように思う。
- ・電子図書の普及で、図書館離れにならないように魅力発信を引き続き実施していただきたいと思う。
- ・コロナ対策で、手指消毒は引き続き設置していただきたいと思う。
- ・協議会に参加していて、図書館の運営・経営が県の経費削減により難しい状況になっていることを感じている。図書館は県民へ図書の貸し出しや読書をサポートするサービス機関であると同時に、教育の場、情報の集積地、研究者の集まる場所であってほしいと願っている。
- ・文書館・生涯学習センターとタッグを組んで、三つの館の合同で頑張りたいと思う。

委員長によるまとめ

行動計画の評価であるが図書館側が主体的にできる項目はA評価を達成しており、全体として大いに評価できる内容である。

一方で、アクセス数や利用者数など相手がいる事項はC・Dの評価となっているが、コロナ禍などの影響もあり、利用者数など図書館側で主体的にできない事柄のため、致し方ない考える。

全体としては、コロナ禍にも関わらず健闘したと評価できる。

引き続き、図書館や職員の専門性が発揮できるサービスを継続していただければと考える。

電子書籍導入についても、遠隔地の県民でも利用しやすいサービスを期待したい。

また、これは1つのアイデアに過ぎないが来館者にタブレットを館内貸出して電子書籍が館内でも読めるようにすることや、利用方法を動画でも紹介するなど、電子書籍に触れるきっかけ作りも検討していただければと思う。

休館日

- ◆月曜日（その日が祝日に当たるときは、開館。）
- ◆年末年始
- ◆蔵書点検期間

開館時間

- ◆火～金曜日
午前9時30分～午後7時
- ◆土・日曜、祝日
午前9時30分～午後5時

貸出冊数と期間

ひとり10点（うちCDは2点）、2週間

地図



交通案内

◆JR新潟駅（南口）から

バス【女池愛宕】行き又は【江南高校経由市民病院】行きに乗車20～25分、
【野球場・科学館前】で下車徒歩8分。

*バスは、朝夕の通勤時間帯を除き、30分に1本程度です。

*新潟交通ホームページで、時刻表がご覧になれます。

<http://www.niigata-kotsu.co.jp/>

タクシー 新潟駅南口から15分程度です。

◆駐車場（無料）

公園駐車場をご利用ください。

*県立図書館の正面玄関前に「おもいやり駐車場区画」と「特定者専用駐車場」があります。

令和 5 年度
新潟県立図書館年報

令和 5 年 8 月 3 1 日 発行

発 行 新 潟 県 立 図 書 館

〒950-8602 新潟市中央区女池南 3 丁目 1 番 2 号

TEL 025-284-6001

FAX 025-284-6832

ホームページアドレス <https://www.pref-lib.niigata.niigata.jp/>